

令和8年度

河川維持修繕事業

杉坂排水路修繕工事

仕様書

施 工 場 所 東広島市志和町志和堀

杉坂排水路 位置図



特 記 仕 様 書

(令和8年度 河川維持修繕事業 杉坂排水路修繕工事)

第1章 総則

1. 適用
2. 前払金
3. 現場代理人の兼務
4. 現場作業終期日
5. 履行報告
6. 官公庁等への手続き等
7. 工事中情報共有システム（受注者希望型）
8. 熱中症対策に資する現場管理費の補正
9. 主任(監理)技術者及び現場代理人の配置について
10. 法定外の労災保険の付保
11. 週休2日適用工事等 週休2日
12. 建設副産物の取り扱いについて
13. 猛暑日等を考慮した工期延長について
14. 熱中症による健康障害発生時の対応計画

第2章 工事材料

1. 見本・品質証明資料
2. 品質規格証明資料等

第3章 施工条件

1. 工程
 - (1) 関係機関との協議
2. 用地
 - (1) 現場の復旧
3. 公害対策
 - (1) 水替・流入防止施設
 - (2) 濁水・湧水処理
4. 安全対策
 - (1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員
 - (2) 架空線の防護管に要する費用について
5. 工事用道路
 - (1) 仮設道路
6. 盛土・埋戻土
 - (1) 流用土(工事内流用)
 - (2) 購入土(搬入)(建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土)
7. 建設副産物
 - (1) 建設発生土(搬出) (建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積))
 - (2) アスファルト殻(搬出)

第4章 その他

1. 工事関係書類
2. 工事写真
3. 疑義の解決等
4. 仮設工
5. 概算数量方式（工事箇所B, C）
6. 工事の追加

特記仕様書

第1章 総則

1. 適用

本工事の施工にあたっては、「土木工事共通仕様書（令和7年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）」及び東広島市制定の第15編下水道編(最新版)に基づいて実施しなければならない。
この場合においては、次のとおりとする。

- (1) 「広島県」とあるのは「東広島市」と読み替える。（ただし、第1編第1章第1節1-1-1-26第10項、第1編第1章第2節1-1-2-1第3項、1-1-2-8第1項、1-1-2-9第1項、1-1-2-10第1項、1-1-2-11第1項、第6項、第8項、1-1-2-14第2項、1-1-2-16第1項、第3項、第2編第1章第3節2-1-3-1、第3編第1章第2節3-1-2-3第2項においては読み替えない。）
- (2) 「建設工事請負契約約款」とあるのは「東広島市の建設工事請負契約約款」と読み替える。
- (3) 「土木工事監督規程」とあるのは「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と読み替える。
- (4) 「土木工事検査規程」とあるのは「東広島市建設工事検査規程」と読み替える。
- (5) 「建設工事執行規則第19条の1」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第19条第1項」と、「建設工事執行規則第41条の2」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第41条第2項」と読み替える。
- (6) 「広島県契約規則第2条の1」とあるのは「東広島市契約規則第2条第1項」と読み替える。
- (7) 「土木工事検査技術基準」とあるのは「東広島市の「土木工事検査技術基準」」と読み替える。
- (8) 「低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と読み替える。
- (9) 「広島県の建設工事入札参加資格」とあるのは「東広島市の競争入札参加資格」と読み替える。
- (10) 広島県の「建設業者等指名除外要綱」とあるのは東広島市の「建設業者等指名除外基準要綱」と「建設業者等指名除外要綱別表第18号」とあるのは東広島市の「建設業者等指名除外基準要綱別表第22号」と読み替える。
- (11) 「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と、「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱第10条」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領第11条」と読み替える。
- (12) 「県発注工事等における暴力団排除のための契約制限要綱」とあるのは「東広島市建設工事暴力団等排除要綱」と読み替える。
- (13) その他

編	章	節	条	見出し	項	特記及び追加仕様事項
1	1	2	5	工事の下請負	3から6まで	適用しない。
1	1	2	14	施工管理	1	適用しない。
1	1	2	16	環境対策	4	適用しない。
1	1	3	3	現場代理人及び主任技術者又は監理技術者	5から6まで	適用しない。
1	1	3	4	下請負及び契約の制限	1(2)	適用しない。
1	1	3	5	主要資材の購入		適用しない。
1	1	3	7	契約後VE工事		適用しない。
1	1	3	9	県産材の活用	(2)	適用しない。
1	1	3	10	工事現場の現場環境改善等		適用しない。
1	1	3	11	現場環境改善（ウィークリースタンス）の実施	(4)[2]から[7]まで	適用しない。
3	1	1	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	1	2	工程表		適用しない。
3	1	1	7	工事完成図書の納品	2から6まで	適用しない。
3	1	1	8	技術検査	3から5まで	適用しない。
3	1	2	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	2	2	工程表		適用しない。
3	1	2	5	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	2	6	提出書類	2	適用しない。
3	1	3	1	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	3	2	技術検査	2	適用しない。

2. 前払金

契約金額が50万円以上の建設工事の場合は前払金を請求することができる。前払金は請負代金の40%以内とする。また、契約に当たって契約約款特約事項第22項により中間前払金を選択するものにあつては、中間前払金は請負代金の20%以内とする。その他、前金払・中間前金払の適用は次の要領による。

- ・建設工事請負代金前金払実施要領
- ・建設工事請負代金中間前金払実施要領
- ・東広島市余裕期間制度適用工事に係る事務取扱要領

3. 現場代理人の兼務

- 1 現場代理人の兼務については、「技術者等の適正配置について」によるものとする。
 - 2 発注者は、受注者からの申請に基づき、兼務する各工事の内容、工程等を勘案し、現場代理人の兼務について承認の適否を決定し、承認する場合は現場代理人兼務承認書により、承認しない場合は現場代理人兼務非承認書に承認しない理由を記載の上、速やかに受注者に通知する。
 - 3 発注者は現場代理人の兼務について、次に掲げる事由に該当すると認めたときは、現場代理人兼務承認取消書により、その承認を取消すものとする。
 - (1) 兼務を予定する工事の発注者が兼務を承認しないことが明らかになったとき
 - (2) 兼務を承認した日から起算して14日（東広島市の休日を定める条例（平成元年東広島市条例第6号）第1条第1項に規定する市の休日を除く。）を経過した後においても、兼務先の発注者が兼務を承認したことを証する書面の写しが提出されないとき
 - (3) 兼務申請において、重要な事項について虚偽の申告をし、又は重要な事実の申告を行わなかったことが判明したとき
 - (4) 兼務の承認後、重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠ったことが判明したとき
 - (5) 著しい状況の変化により、兼務を承認することが適当でなくなったとき
 - (6) その他、発注者が兼務を承認することが適当でなくなったとき
 - 4 重要な事項について虚偽の申告を行う等、不適切な申請を行った者、又は、兼務の承認後に重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠った者に対しては、請負契約に基づく是正措置の請求や指名除外等の必要な措置を行うことがある。
- ※ 同一町内における町とは西条町、八本松町、志和町又は高屋町にあつては昭和49年4月20日前の町の区域とし、黒瀬町、福富町、豊栄町、河内町又は安芸津町にあつては平成17年2月7日前の町の区域とする。

4. 現場作業終期日

本工事の施工に当たっては、工期末の30日前までに、下記の作業を終了しなければならない。

なお、現場作業終期日までに適時、速やかに「土木工事共通仕様書（令和7年8月）広島版」第1編 1-1-1-23第2項第3号に記載してある出来高が確認できる資料を監督職員に提出しなければならない。

5. 履行報告

履行報告の提出にあたっては、実施工程表と平面図（施工済み箇所を着色）又は、進捗状況が確認できる写真を添付すること。なお、月締め報告とし、翌月7日までに提出すること。

6. 官公庁等への手続き等

受注者は、関係官公庁及びその他の関係機関との諸手続きにおいて許可、承諾等を得た場合はその書面（写し）を提出するものとし、更新手続き（許可内容が同じもの）の場合は、届出等の鑑のみとする。

7. 工事中情報共有システム（受注者希望型）

- (1) 本工事は、工事中情報共有システムの対象（受注者希望型）である。
- (2) 工事中情報共有システムを利用するにあたり、発注者に連絡の上、利用申込すること。
- (3) 本工事で使用する情報共有システムは次のとおり。

広島県工事中情報共有システム（一般社団法人 広島県土木協会）

<http://www.hdobokuk.or.jp/koujijyouhoushisutemu2.html>

- (4) 工事中情報共有システム利用に必要な費用は設計金額に含まれている。
- (5) 利用にあたっては「東広島市発注工事における広島県工事中情報共有システム利用実施要領」に基づくこと。
- (6) 運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」に基づくこと。

この場合においては、次のとおりとする。

- 1) 「1.3.適用する基準」のうち、「土木工事監督規定（広島県）」および「土木工事監督実施要領（広島県）」は「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と、「土木工事検査規定（広島県）」とあるのは「東広島市建設工事検査規定」と、「土木工事検査技術基準（広島県）」とあるのは「土木工事検査技術基準（東広島市）」と読み替えるものとする。
- 2) 「CAD製図基準（国土交通省）」および「CAD製図基準に関する運用ガイドライン（国土交通省）」は適用しない。
- 3) 「4.検査」は適用しない。
- 4) 検査は、発注者と協議のうえ、紙媒体による検査と電子検査の併用とすることができるものとする。
- 5) 受注者は、工事中情報共有システムにより処理した工事完成図について、電子成果品として納品するほか、紙の成果品も納品すること。

8. 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- (1) 本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- (2) 工期(工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日、後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日次の日から土曜日、日曜日、振替休日を除く3日間とする。）、工場制作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
- (3) 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。
ただし、夜間工事のみの場合は、作業時間帯の最高気温または最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
- (4) 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温または環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。
- (5) 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督職員に提出すること。
- (6) 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督職員と協議するものとする。
- (7) 積算方法は次のとおりとする。

1) 補正方法

ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。
なお、現場管理費率の補正は「積雪寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本補正値を合計し、2%を上限とする。

イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期

ウ 補正値（％）＝真夏日率×1.2

2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で小数点3位を四捨五入して2位止めとする。

- (8) 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることができる。
- (9) 検査職員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

9. 主任(監理)技術者及び現場代理人の配置について

東広島市発注工事における主任(監理)技術者及び現場代理人の配置についての取り扱いは、「技術者等の適正配置について」によるものとする。

10. 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第47条に基づき、法定外の労災保険の契約締結をしたときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働者災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）全国建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、契約を締結しているものとする。

11. 週休2日適用工事等 週休2日

本工事は、週休2日適用工事（発注者指定型）であり、「東広島市週休2日適用工事等実施要領（最新版）」に従うこと。

なお、実施要領に基づき提出する必要がある様式「休日取得計画表」は「検査課HP＞施工関連資料＞週休2日適用工事等の実施について」に掲載している。

12. 建設副産物の取り扱いについて

本工事における建設副産物の取扱いについては、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1 再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

なお、対象となる工事は請負代金額が100万円以上、または建設発生土の搬出が500m³以上の工事を対象とする。

- (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壌汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項
 - (1) 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
 - (2) 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
 - (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項
- 6 運搬業者への通知
受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。
- 7 確認結果票の掲示及び公表
受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
- 8 確認結果票の保管
受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。
- 9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求
受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。
 - (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
 - (2) 建設発生土の搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
 - (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
 - (4) 建設発生土の搬出量
 - (5) 建設発生土の搬出が完了した日
- 10 建設発生土の搬入元への受領書の交付
受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。
- 11 受領書の内容確認
受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。
- 12 受領書の保管
受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。
- 13 建設発生土の最終搬出先までの確認
受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9(1)～(5)に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。
 - (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
 - (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
 - (3) ストックヤード運営事業者登録規定により国に登録されたストックヤード
 - (4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出ししないもの）

13. 猛暑日等を考慮した工期延長について

- 1 本工事は、工期に「猛暑日等による作業不能日」として、休日(土日、祝日、年末年始休暇及び夏期休暇)、降雨降雪日及び猛暑日日数を5日見込んでいる。

「猛暑日等による作業不能日」＝施工に必要な実日数×雨休率

雨休率(休日、降雨降雪日及び猛暑日日数による作業不能日を見込むための係数)： 0.78

雨休率に見込んでいる作業不能日は、次のとおりである。(過去5年間の気象庁及び環境省のデータより年間の平均発生日数を算出)

(1) 1日の降雨・降雪量が10mm/日以上の日： 31日/年

(2) 8時から17時までのWBGT値が31以上の時間を足し合わせた日数： 5日/年

- 2 ・著しい悪天候や気象状況より「猛暑日等による作業不能日」が当初見込んでいる日数と著しく乖離し、かつ作業を休止せざるを得なかった場合には、受注者は監督職員へ工期の延長変更を協議することができる。

・受注者は、協議の際に気象庁及び環境省の計測データ等を監督職員へ提出すること。計測データは、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所及び環境省が公表している観測地点を用いることを標準とする。

なお、提出する必要がある様式「猛暑日等による作業不能日算出表」は「広島県の調達情報HP>公共工事等の情報_様式集>建設工事関係_その他契約関係様式」に掲載している。

・費用は、工期延長日数に応じて「工事における工期の延長等に伴う増加費用の積算」(土木工事標準積算基準書(共通編)第Ⅰ編総則 第9章)に基づき増加費用を積算し、変更契約において計上する。

14. 熱中症による健康障害発生時の対応計画

- 1 猛暑による厳しい環境下での現場作業^{*}が見込まれる工事を対象とする。

※WBGT28度以上又は気温31度以上の環境下で、連続1時間以上又は1日4時間を超える作業

- 2 受注者は、熱中症のおそれがある労働者を把握した場合に、迅速かつ的確な判断ができるよう、「緊急連絡網、緊急搬送先の連絡先や所在地」及び「作業離脱、身体冷却、医療機関への搬送等の熱中症による重篤化を防止するために必要な措置の実施手順」などを施工計画書の「緊急時の体制及び対応」項目に記載するとともに、工事関係者へ周知すること。

第2章 工事材料

1. 見本・品質証明資料

受注者は、次に示す材料又は監督職員が指示する材料について、見本又は品質を証明する資料を、材料を使用するまでに監督職員に提出するものとする。また、材料の購入は監督職員の確認を受けた後に行うものとする。

区 分	材 料 名	摘 要
プレキャスト製品	セメントコンクリート製品一般	J I S 製品以外
その他	レディーミクストコンクリート	
	アスファルト混合物	事前審査制度の認定混合物を除く

2. 品質規格証明資料等

受注者は、工事に使用した次に示す材料又は監督職員が指示する材料の品質を証明する試験成績表、性能試験結果、ミルシート等の品質規格証明書を監督職員に提出するものとする。

区 分	材 料 名	摘 要
プレキャスト製品	セメントコンクリート製品一般	J I S 製品以外
その他	レディーミクストコンクリート	
	アスファルト混合物	事前審査制度の認定混合物を除く

第3章 施工条件

1. 工程

(1) 関係機関との協議

協議内容 施工時期、施工方法を関係機関等と協議を行い施工すること。

2. 用地

(1) 現場の復旧

工事用道路として使用した土地は、原形に復旧すること。農地を利用した場合は、地権者と復旧後の状態について同意を得ること。

3. 公害対策

(1) 水替・流入防止施設

内容 掛樋工(φ300 L=90m)を施工することを見込んでいる。

期間 掘削作業時

(2) 濁水・湧水処理

内容 濁水処理(沈砂池)を施工することを見込んでいる。

4. 安全対策

(1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員

交通誘導警備員 ・交通誘導警備員の配置人数は、工事着手後、規制を要する日から3日間(2人/日)を見込んでいる。ただし、現場条件の変更等により、交通誘導警備員の人数変更が必要となった場合には、事前に監督職員と協議を行った上で変更対象とする。

工 種	配置場所	配置人数	施工時間	備 考
舗装工	No. 0～No. 3+5.0	2人/日	8時～17時	C箇所

(2) 架空線の防護管に要する費用について

工事区域上空の架空線の防護管に要する費用については、現在見込んでいない。

架空線に近接した工事の施工に当たって、架空線管理者又は防護管施工会社(以下、「架空線管理者等」という)との協議により、架空線管理者等から防護管に要する費用負担を求められた場合、工事打合せ簿により監督職員と協議し、設計変更の対象とする。

設計変更の対象として認められる場合は、架空線管理者等からの見積書を提出すること。

5. 工事用道路

(1) 仮設道路

安全施設 出入口に柵を設置すること。

工事後の処置 原形復旧

6. 盛土・埋戻土

(1) 流用土(工事内流用)

本工事の施工により発生する土のうち、150m³(地山土量)については当該工事の施工に流用するものと見込んでいる。

(2) 購入土(搬入)(建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土)

本工事では、610m³(ほぐし)の土砂購入を見込んでいる。

① 当該工事に使用する購入土は、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土(改良土を含む。)を使用するものとする。積算にあたっては、運搬費と処理土購入費(工場渡し)の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き購入土に要する費用(単価)は変更しない。

② ①により使用することとしている処理土について、何らかの事情によりその使用が困難である場合は、設計図書の内容について監督職員と協議すること。

③ 使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領(案)」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果(計量証明書)を提出するものとする。

7. 建設副産物

(1) 建設発生土(搬出) (建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積))

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用(単価)は変更しない。

ただし、災害復旧工事において、市が公募により決定した「災害発生土民間受入先」と受入について土質や搬出スケジュール等の協議が整えば、搬出先を「災害発生土民間受入先」に変更する場合がある。

当該工事で見込んでいる再資源化施設、運搬距離

(名称)	カワモトリサイクルセンター
(所在地)	東広島市志和町内字塚土山10001
(運搬距離)	6.6 km

(2) アスファルト殻(搬出)

当該工事により発生するアスファルト殻は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用(単価)は変更しない。

また、運搬距離は 16.6 km を見込んでいる。

第4章 その他

1. 工事関係書類

(1) 工事関係書類の作成は、東広島市建設工事関係書類作成要領 -土木工事編-によるものとする。

(2) 工事関係書類の提出は、「契約関係書類」1部、「施工管理書類」は、工事打合せ簿による場合は2部、その他による場合は1部とする。

2. 工事写真

工事写真の撮影に当っては、広島県制定「写真管理基準(令和7年8月)」によるものとし、納品に当っては、電子媒体又は紙媒体、情報共有システム登録のいずれかとする。

なお、電子納品物は「広島県電子納品実施要領」に準拠し、作成すること。

3. 疑義の解決等

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員と協議し決定すること。

4. 仮設工

仮設工(任意)については、事前に設置方法を施工計画書にまとめ、監督職員へ提出すること。

なお、仮設方法については、正当な理由がある場合は、請負代金額の変更対象とする。

5. 概算数量方式(工事箇所B, C)

(1) 本工事は、概略設計により算出した数量で積算を行っている。

(2) 契約図面に基づき現地の測定を監督職員の立ち会いのもと行い、図面の作成及び数量を算出し、発注者に提出すること。

(3) 提出した図面について発注者の承諾を受けた後、この図面に基づいて施工を行うこと。

(4) 発注者は、承諾した図面及び数量を基に、遅滞なく変更契約を行うものとする。

6. 工事の追加

(1) 工事期間中に施工路線及び施工箇所を追加する場合がある。

(2) 追加後は現地の測定を行い図面の作成及び数量計算書を作成し発注者に提出するものとする。

特記仕様書（諸経費の積算）

本工事費(A 箇所,B 箇所)、本工事費（C 箇所）の諸経費の算出方法は下記のとおりとする。

（１）工事原価

ア 直接工事費

費目ごとに直接工事費を算定する。

イ 間接工事費

（ア）共通仮設費

a 共通仮設費の率分

対象額は工事全体で算定する。

b 共通仮設費率の補正

工事全体で施工地域及び工事場所区分の補正を行う。

c 積上げ計算による部分

費目ごとに必要な経費を積み上げる。

（イ）現場管理費

a 現場管理費の算定

対象とする純工事費は工事全体で算定する。

b 現場管理費の率分

対象額は工事全体で算定する。

c 現場管理費率の補正

工事全体で施工時期、工事期間、施工地域区分の補正を行う。

※工事全体とは、本工事費(A 箇所,B 箇所)、本工事費（C 箇所）である。

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費(A箇所,B箇所)					
水路工		式		1	レベル1
道路土工		式		1	レベル2
法面整形工		式		1	レベル3
法面整形(切土部)	切土部 現場制約無し	式		1	レベル4
法面整形(盛土部)	盛土部 法面締固め無し 現場制約無し	式		1	レベル4
運搬工		式		1	レベル3
排水構造物工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
床掘り	土砂 平均施工幅1m以上2m未満	式		1	レベル4
埋戻し	土砂	式		1	レベル4
基面整正		式		1	レベル4
側溝工	A箇所	式		1	レベル3
大型フリューム(標準部)	B1000*H1300*L2000 B1000*H1300*L995	m		52	レベル4
大型フリューム(落差工)	B1000*H1300*L750	m		5	レベル4
場所打水路工		式		1	レベル3
現場打水路(標準部)	B1000*L1300	m		5	レベル4
現場打水路(落差工)	B1000*L1300 ~ 1500	m		1	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0002

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
間詰工		箇所		5	レベル4
床版	T-2 1300*1000*100	枚		2	レベル4
側溝工	B箇所	式		1	レベル3
大型フリューム	B500*H1000*L2000 B500*H1000*L1000	m		25	レベル4
床版	T-2 800*1000*100	枚		3	レベル4
管渠工		式		1	レベル3
暗渠排水管	据付 直管 硬質ポリ塩化ビニル管 VU φ 125	m		1	レベル4
暗渠排水管	据付 直管 硬質ポリ塩化ビニル管 VU φ 75	m		1	レベル4
暗渠排水管	据付 直管 硬質ポリ塩化ビニル管 VU φ 250	m		2	レベル4
底張工		m2		8	レベル4
構造物撤去工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
土砂等運搬処分	礫質土	m3		40	レベル4
仮設工		式		1	レベル2
工事用道路工		式		1	レベル3
工事用道路盛土	盛土W = 4.0m, 敷砂利W=3.0m, t=10cm	式		1	レベル4
敷鉄板	W=3.0m (敷鉄板 t=22mm)	式		1	レベル4
土のう		式		1	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0003

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
水替工		式		1	レベル3
ポンプ排水	排水量_0以上120未満(m3/h) 全揚程_10m 作業時排水	式		1	レベル4
仮水路工		式		1	レベル3
暗渠排水管	据付・撤去 シングル 合成樹脂排水材 呼び径300mm	式		1	レベル4
* * 直接工事費 * *					
運搬費					
運搬費		式		1	レベル2
運搬費		式		1	レベル3
仮設材運搬費		t		25.9	レベル4
共通仮設費率分					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					

工事数量総括表

頁0 -0004

[illegible]

工事数量総括表

頁0 -0005

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費(C箇所)					
道路改良		式		1	レベル1
構造物撤去工		式		1	レベル2
構造物取壊し工		式		1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	式		1	レベル4
舗装版破砕	アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	m2		220	レベル4
運搬処理工		式		1	レベル3
殻運搬	舗装版破砕	m3		9	レベル4
殻処分	アスファルト殻	t		21	レベル4
舗装		式		1	レベル1
道路土工		式		1	レベル2
掘削工		式		1	レベル3
掘削	土砂 オープンカット 押土無し 標準	m3		80	レベル4
土砂等運搬	標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3		80	レベル4
舗装工		式		1	レベル2
舗装準備工		式		1	レベル3
不陸整正	補足材料無し	m2		220	レベル4
アスファルト舗装工		式		1	レベル3

工事数量総括表

頁0 -0006

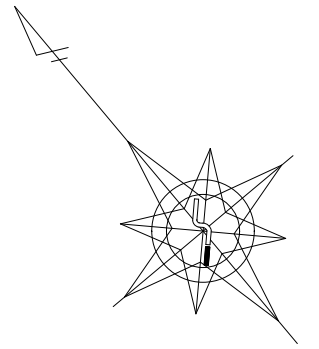
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
下層路盤(車道・路肩部)	全仕上り厚150mm 1層施工 RC-40	m2		221	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)	全仕上り厚100mm 1層施工 RM-30	m2		221	レベル4
表層(車道・路肩部)	1層当り平均仕上厚50mm 再生密粒度アスファルト混合物(20)	m2		422	レベル4
コンクリート舗装工		式		1	レベル3
上層路盤(車道・路肩部)	全仕上り厚150mm 1層施工 RM-40	m2		34	レベル4
コンクリート舗装	無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB	m2		34	レベル4
施工目地		m		11	レベル4
仮設工		式		1	レベル2
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		人		6	レベル4
* * 直接工事費 * *					
共通仮設費率分					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分					
契約保証費					

工事数量総括表

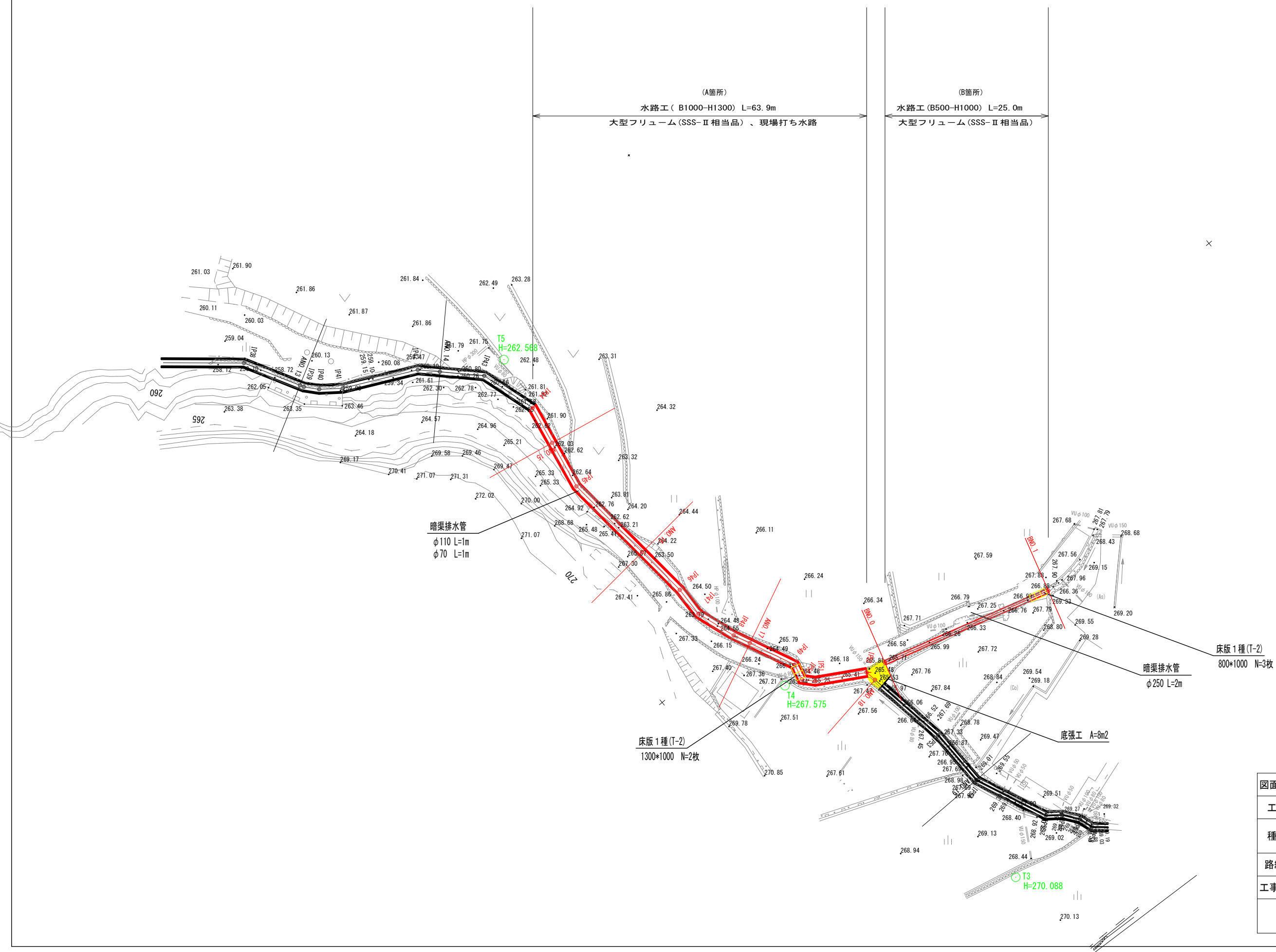
頁0 -0007

[illegible]

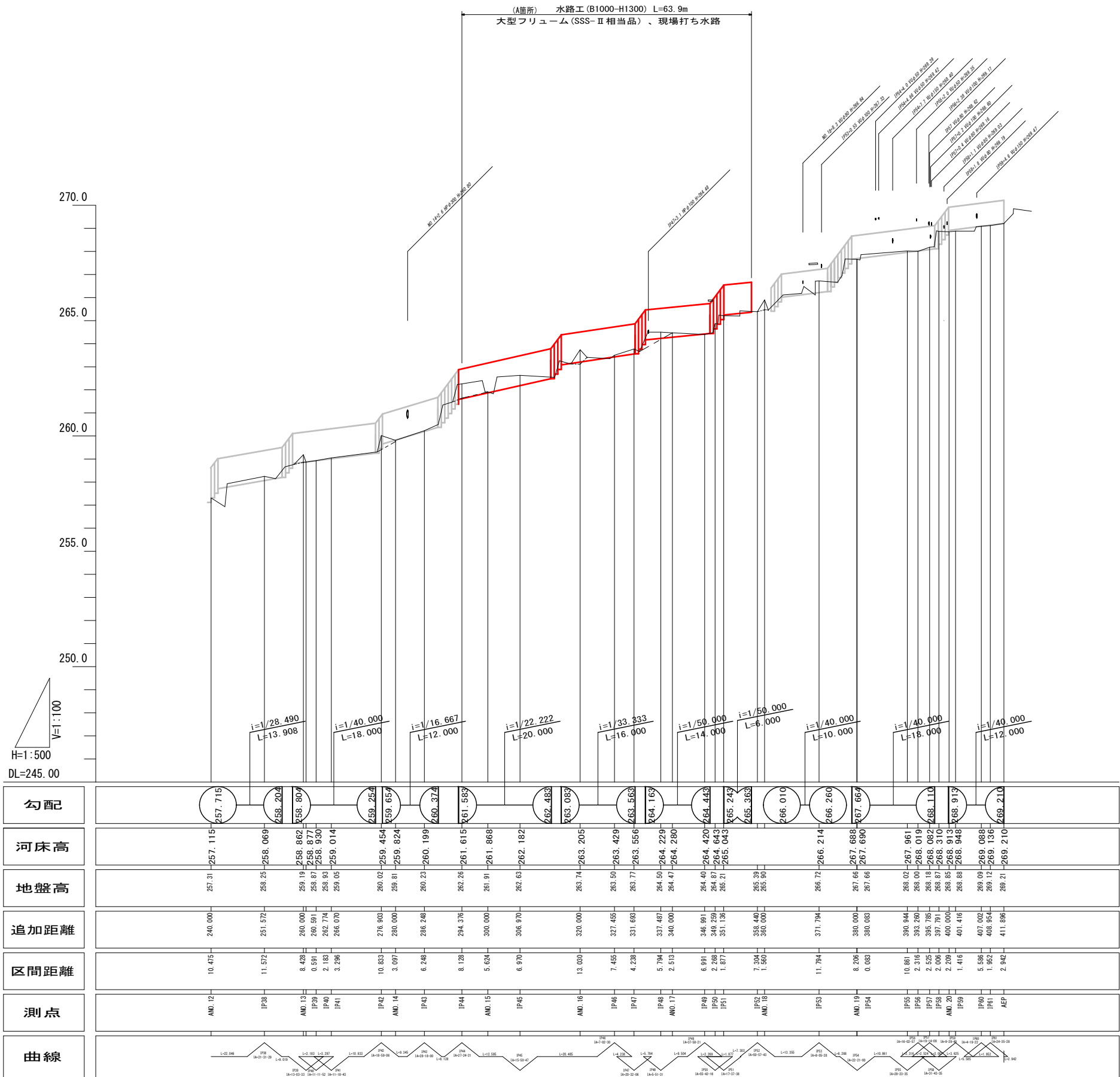
平面図 S=1/500



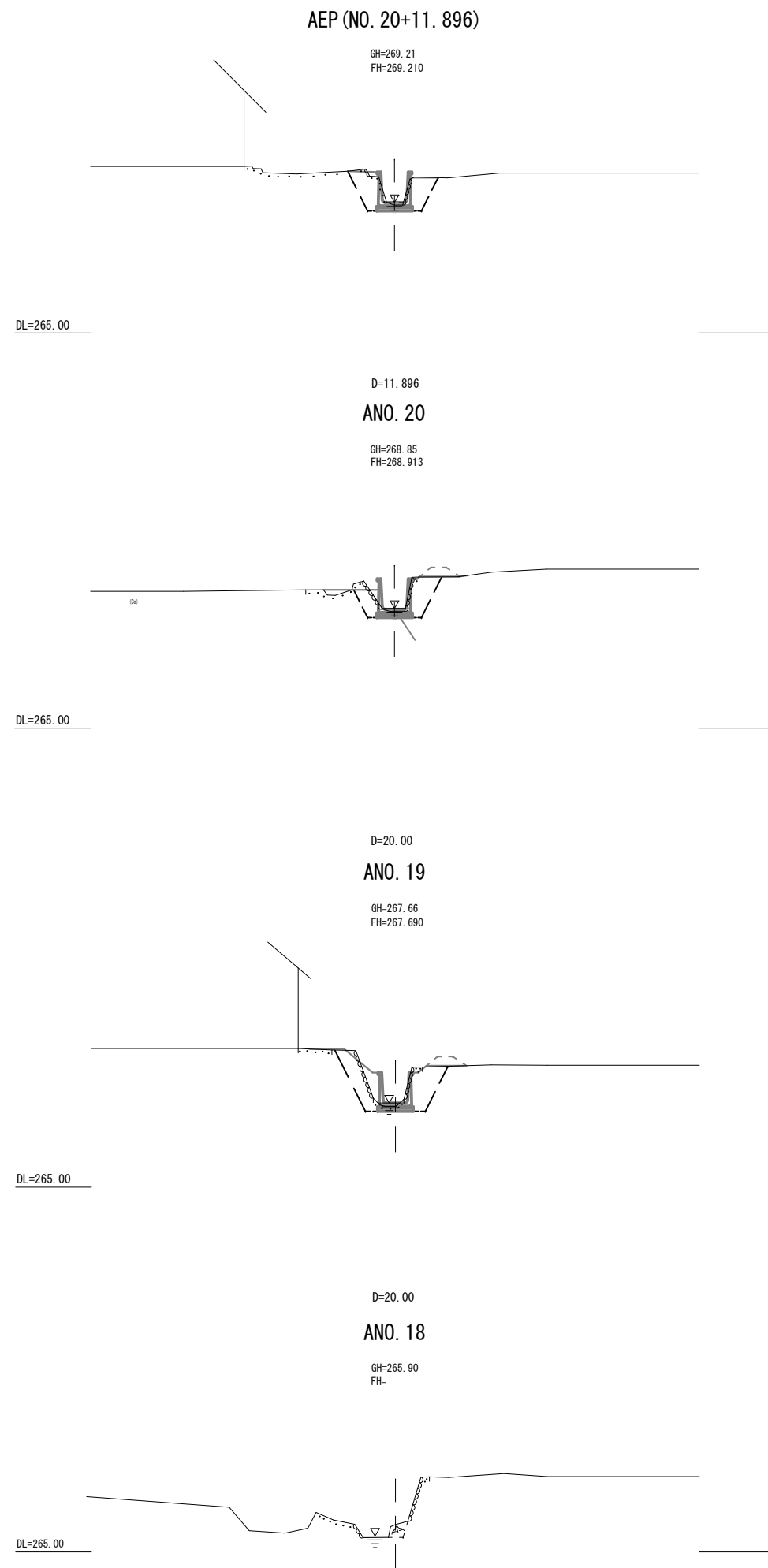
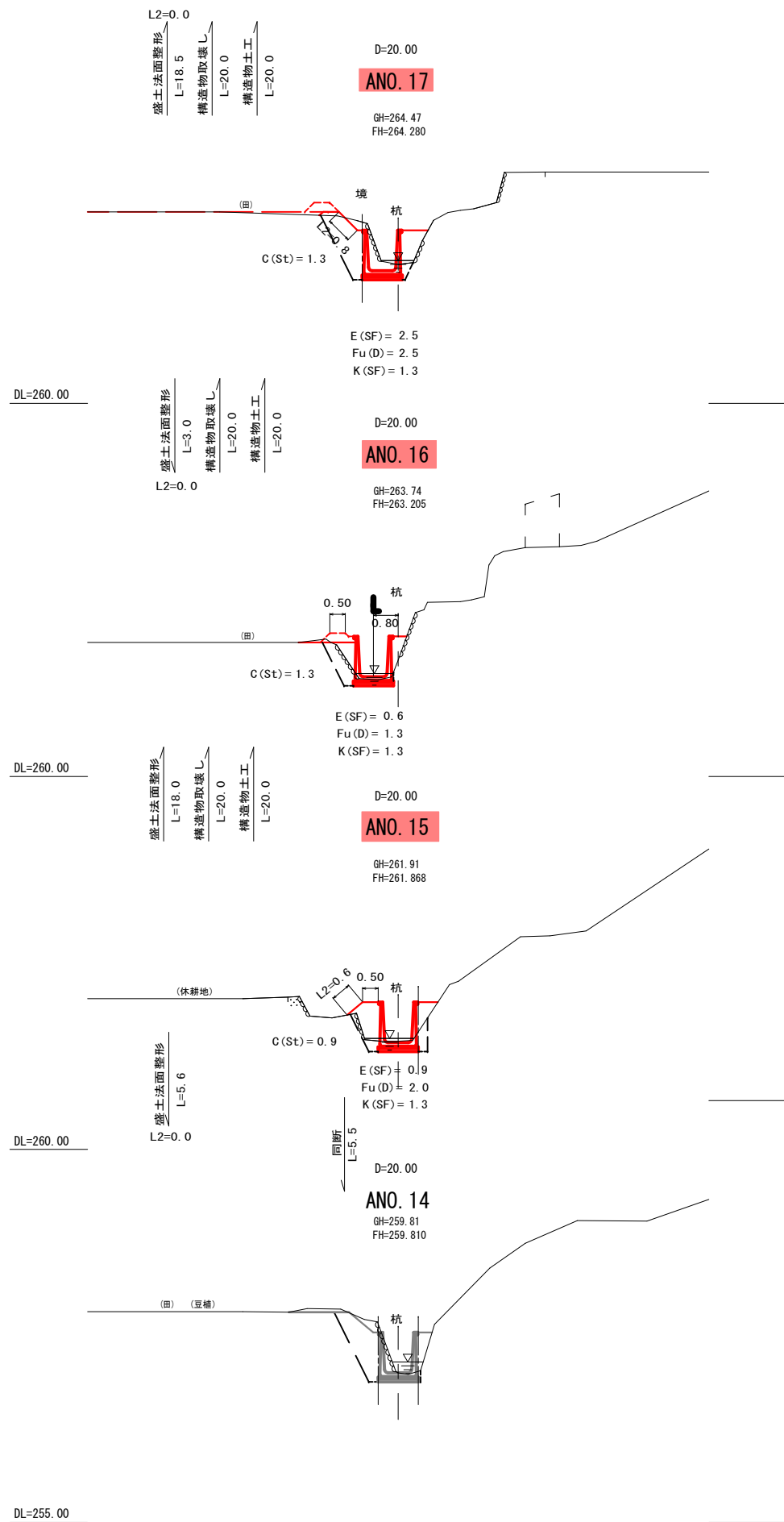
S=1:500



図面番号	1 / 9	縮尺	図 示	
工 種	河川維持修繕事業			
種 別	平面図		番号	1 / 1
路線名	令和8年度 河川維持修繕事業 杉坂排水路修繕工事			
工事箇所	東広島市志和町志和堀			
東 広 島 市				



図面番号	2/9	縮 尺	H=1:500 V=1:100
工 種	河川維持修繕事業		
種 別	縦断図	番 号	1/1
箇所名	令和8年度 河川維持修繕事業 杉坂排水路修繕工事		
工事箇所	東広島市志和町志和堀		
東 広 島 市			

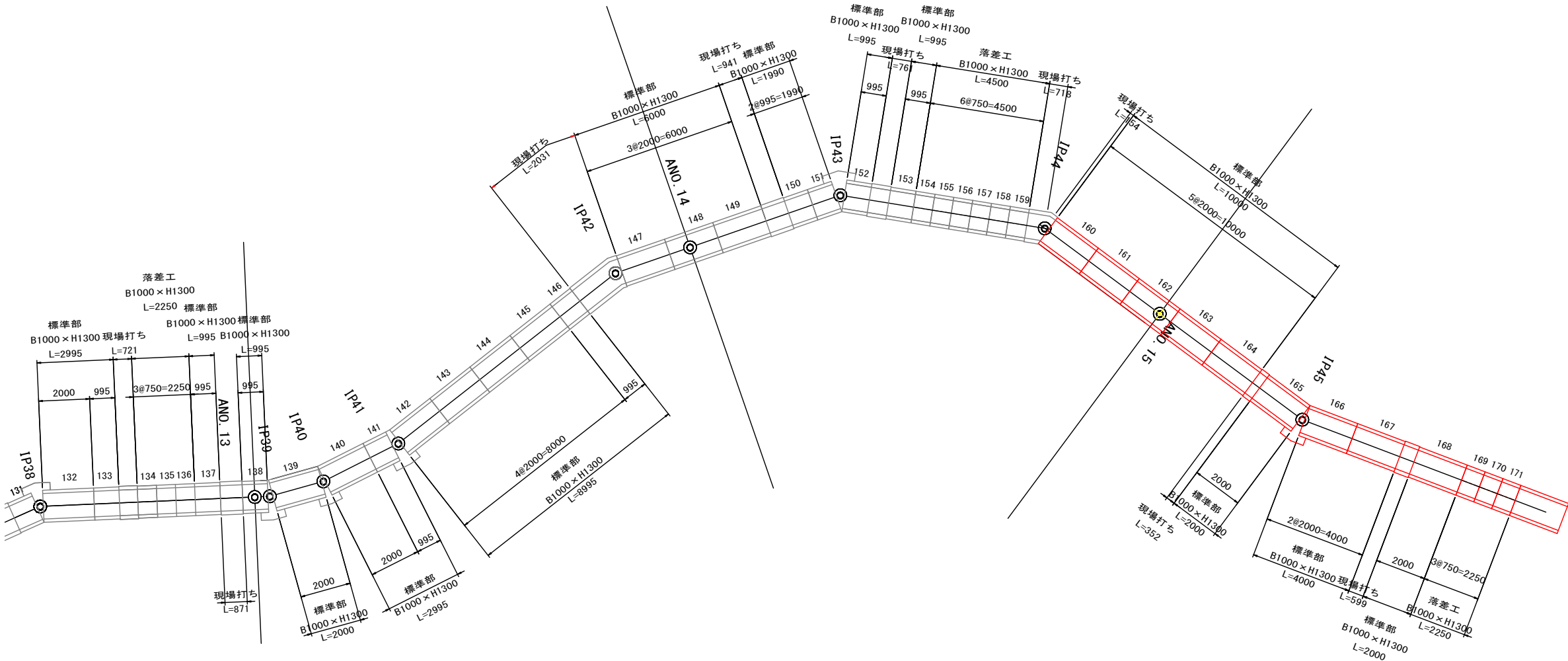


(A箇所)			
図面番号	3/9	縮 尺	1:100
工 種	河川維持修繕事業		
種 別	横 断 図	番 号	1/1
箇所名	令和8年度 河川維持修繕事業 杉坂排水路修繕工事		
工事箇所	東広島市志和町志和堀		
東 広 島 市			

平面図

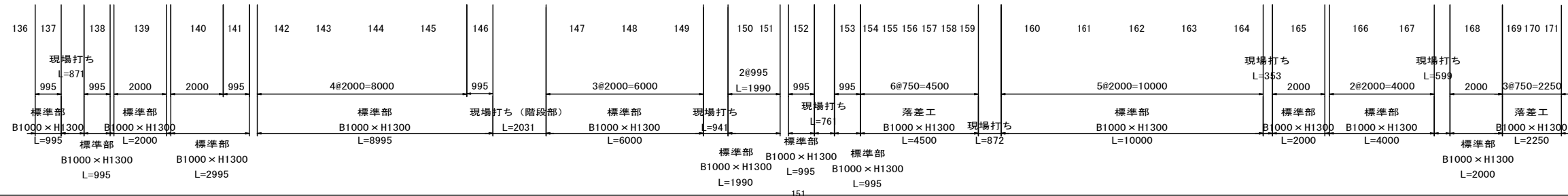
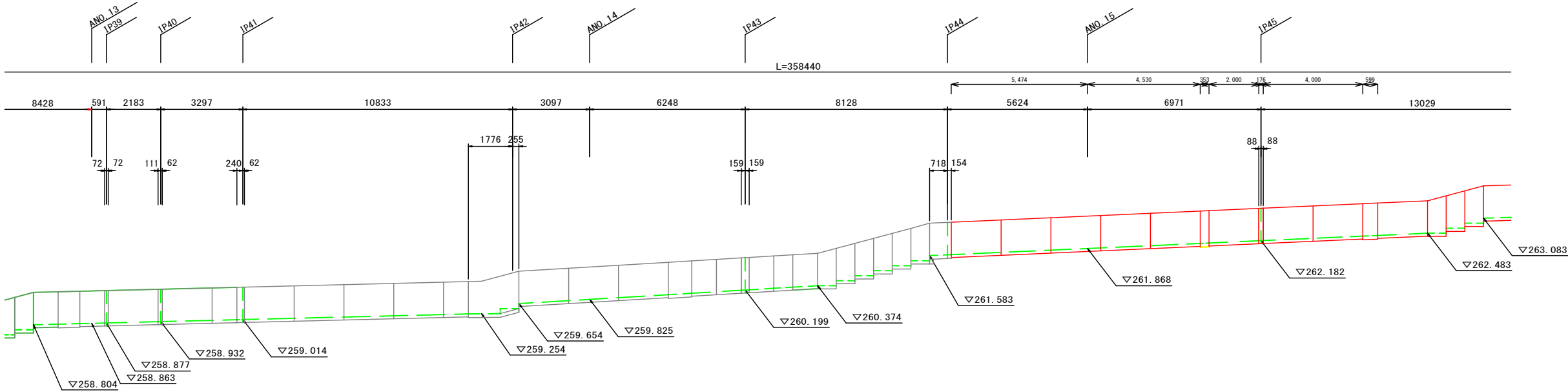
S=1:100

大型フリーム参考割付図(1)



縦断面図

S=1:100

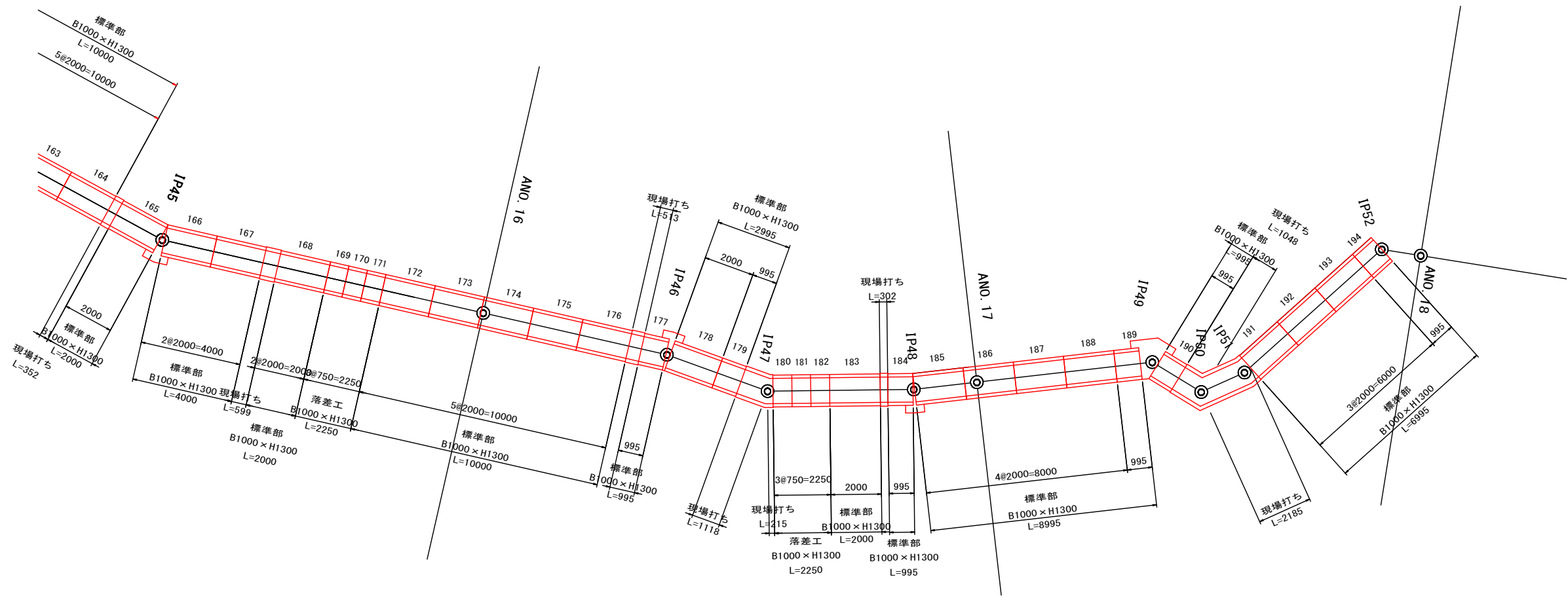


(A箇所)			
図面番号	4/9	縮 尺	1:100
工 種	河川維持修繕事業		
種 別	大型フリーム割付図	番 号	1/2
箇所名	令和8年度 河川維持修繕事業 杉坂排水路修繕工事		
工事箇所	東広島市志和町志和堀		
東 広 島 市			

平面図

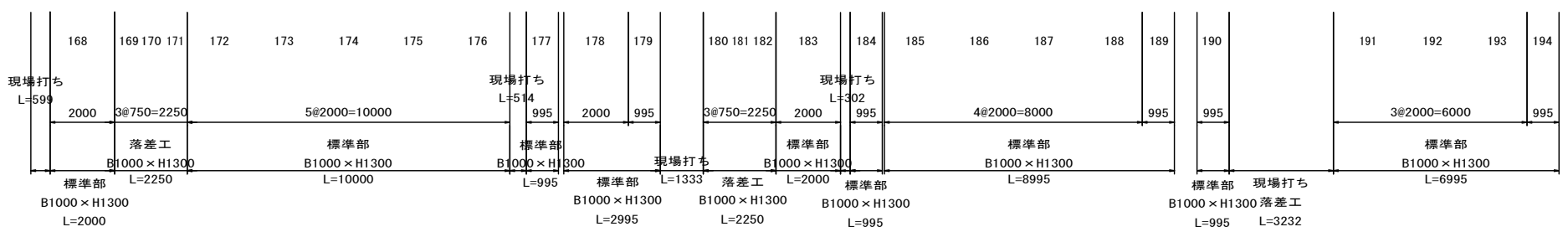
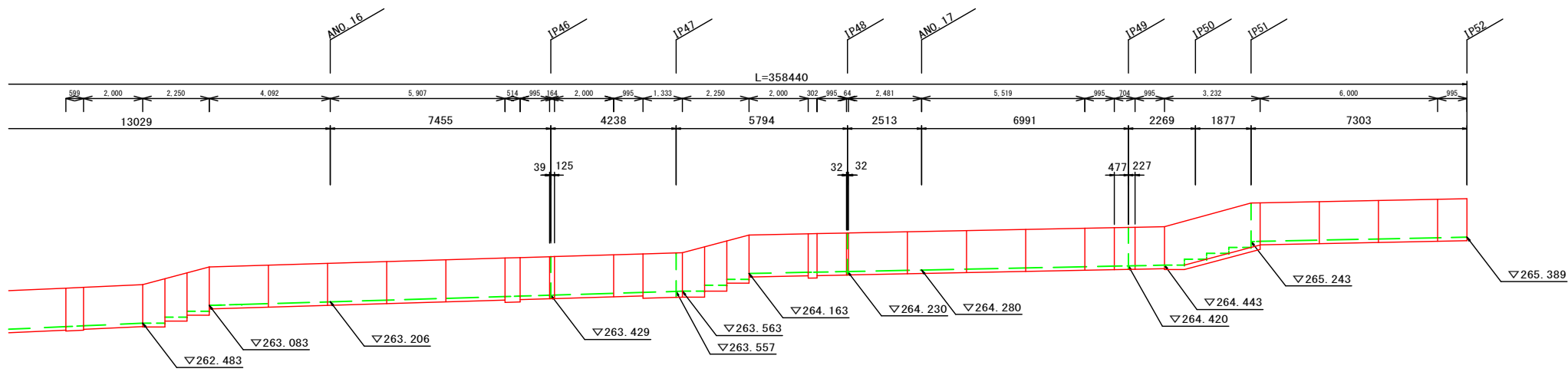
S=1:100

大型フリーム参考割付図(2)



縦断面図

S=1:100

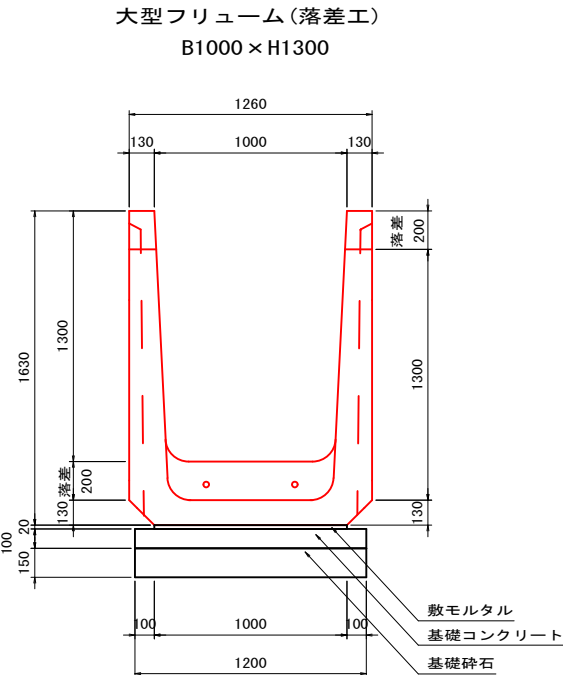
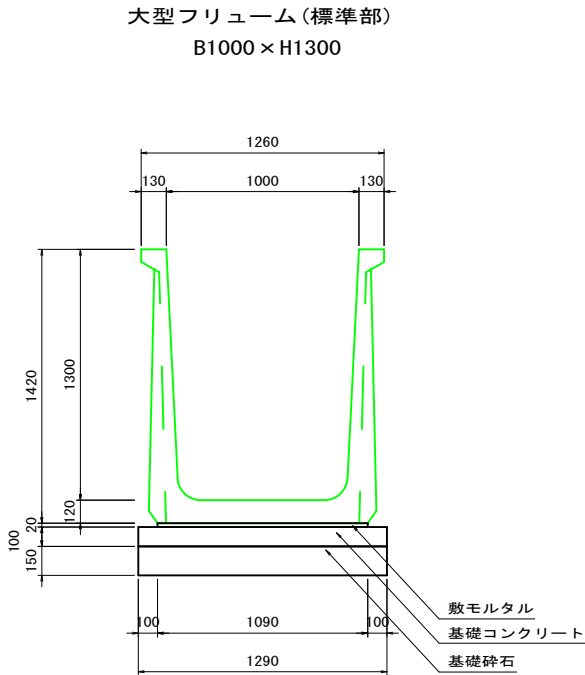


DL=245.00

(A箇所)			
図面番号	5/9	縮 尺	1:100
工 種	河川維持修繕事業		
種 別	大型フリーウム割付図	番 号	2/2
箇所名	令和8年度 河川維持修繕事業 杉坂排水路修繕工事		
工事箇所	東広島市志和町志和堀		
東 広 島 市			

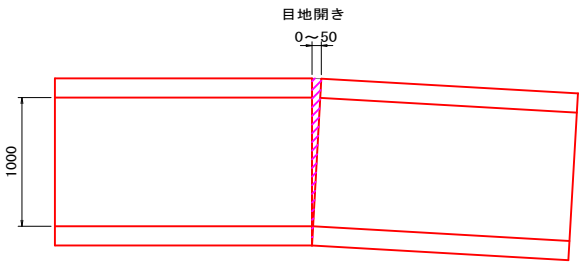
大 型 フ リ ュ ー ム 参 考 構 造 図

標準断面図
S=1:20



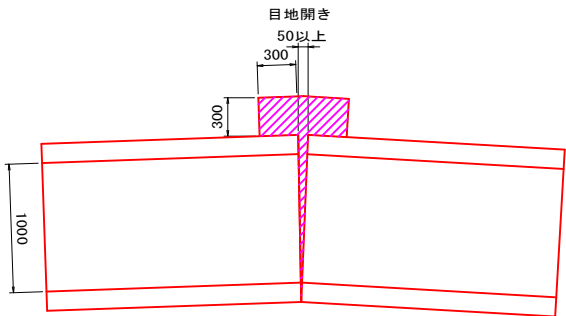
目地開き部詳細図
S=1:30

平 面
0mm<目地開き≤50mmの場合

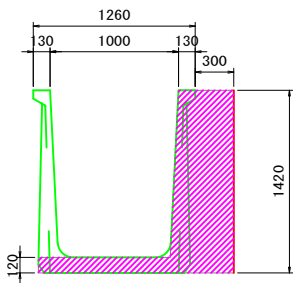


50mm<目地開き≤850mmの場合

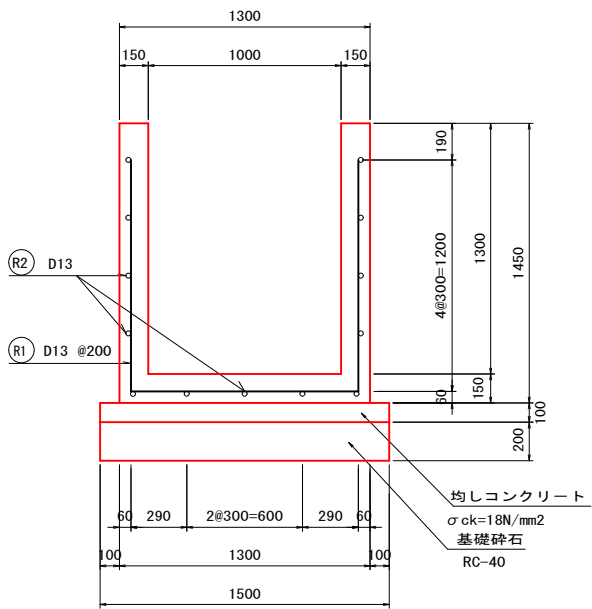
平 面



断 面

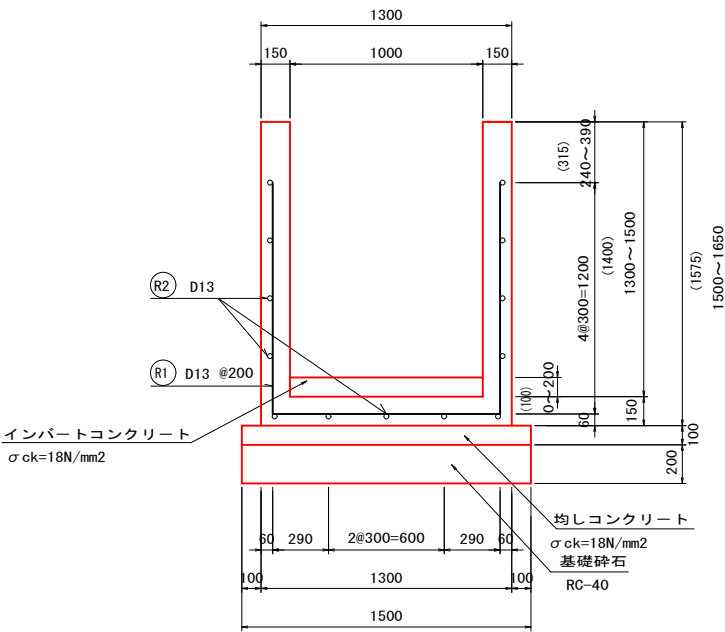


現場打ち水路
B1000×H1300
（一般部）



材料表		10m当り
種 別	数 量	
コンクリート	5.850	m3
型 枠	35.00	m2
均しコンクリート	1.500	m3
均し型枠	2.00	m2
基礎砕石	15.00	m2
鉄筋	0.307	t

現場打ち水路
B1000×H1300
（落差部）



材料表		10m当り
種 別	数 量	
コンクリート	6.450	m3
型 枠	63.00	m2
インバートコンクリート	2.000	m3
均しコンクリート	3.000	m3
均し型枠	2.00	m2
基礎砕石	15.00	m2
鉄筋	0.307	t

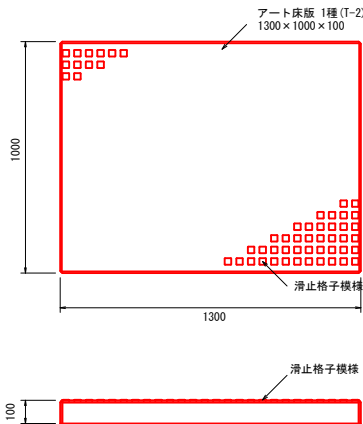
(A箇所)

図面番号	6 / 9	縮 尺	1:100
工 種	河川維持修繕事業		
種 別	水路構造図	番 号	1 / 1
箇所名	令和8年度 河川維持修繕事業 杉坂排水路修繕工事		
工事箇所	東広島市志和町志和堀		
東 広 島 市			

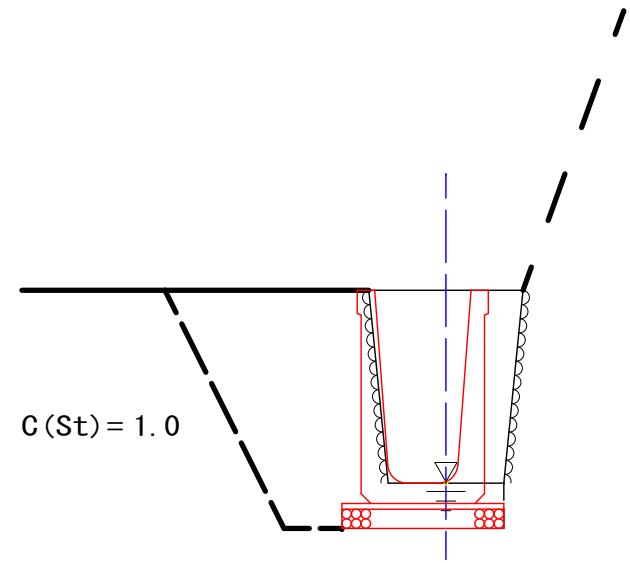
大型フリーム数量表

名称	規格	長さ	タイプ	数量	単位	製品番号	備考
SSS-II型	B1000×H1300	2000	標準	23	本		
		995	標準	6	本		
		750	落差工	6	本		
合計				35	本		

※施工の伸びを、見込んでいません。

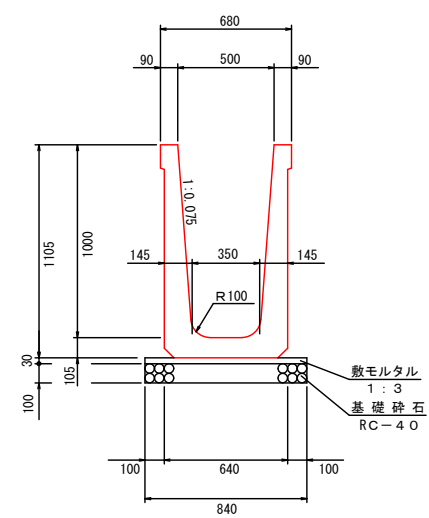


BN0. 1



E (SF) = 0.8
Fu (D) = 0.9
K (SF) = 0.8

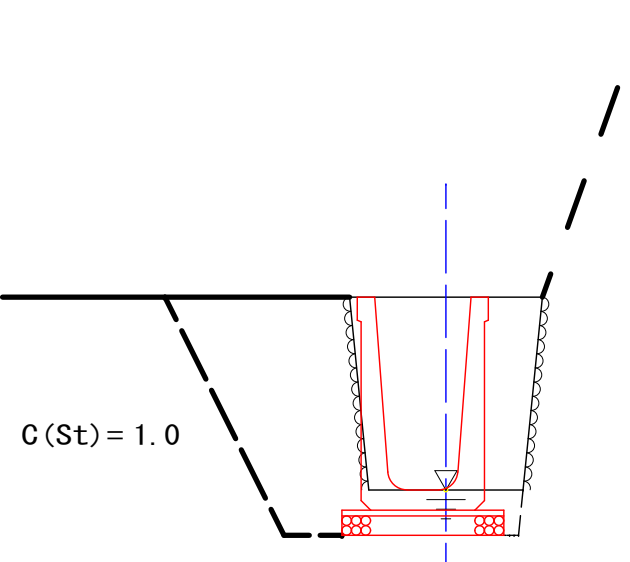
H1000-B500 S=1:20



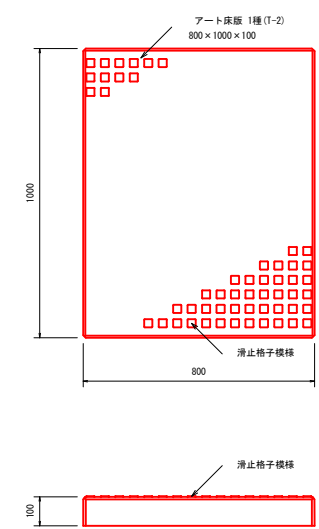
材料表

名 称	規 格	単 位	数 量	備 考
基 礎 砕 石	R C - 4 0	m ²	8.400	t=100mm
敷モルタル	1 : 3	m ³	0.252	t= 30mm

BN0. 0

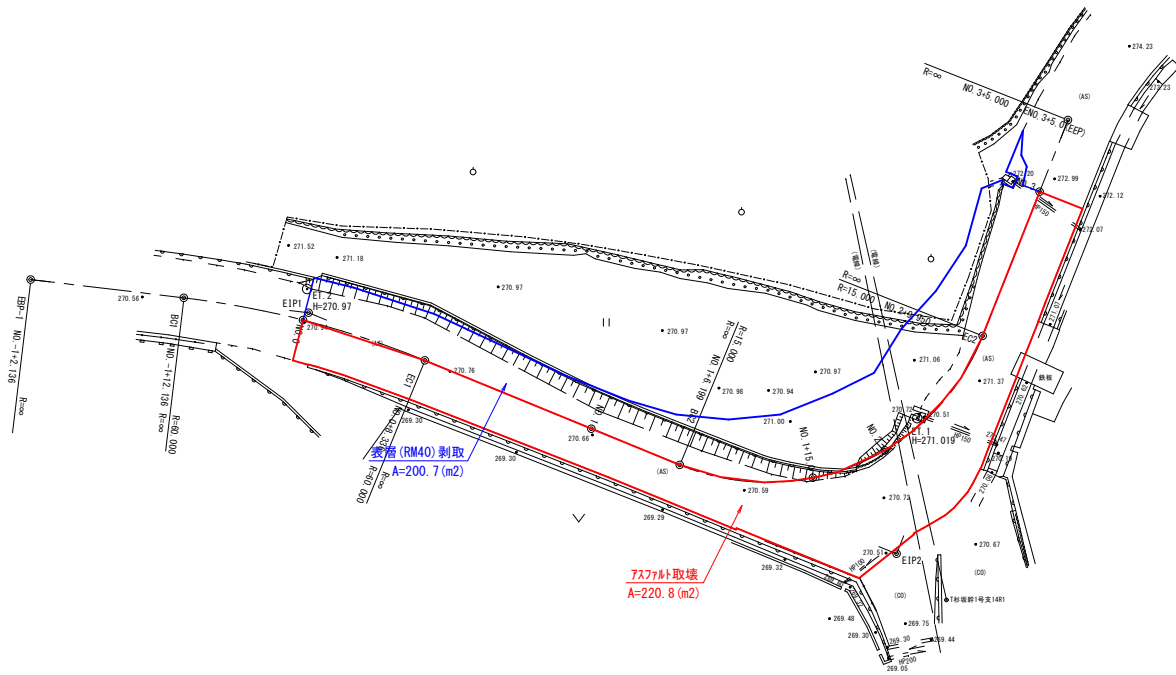


E (SF) = 0.8
Fu (D) = 1.1
K (SF) = 0.8

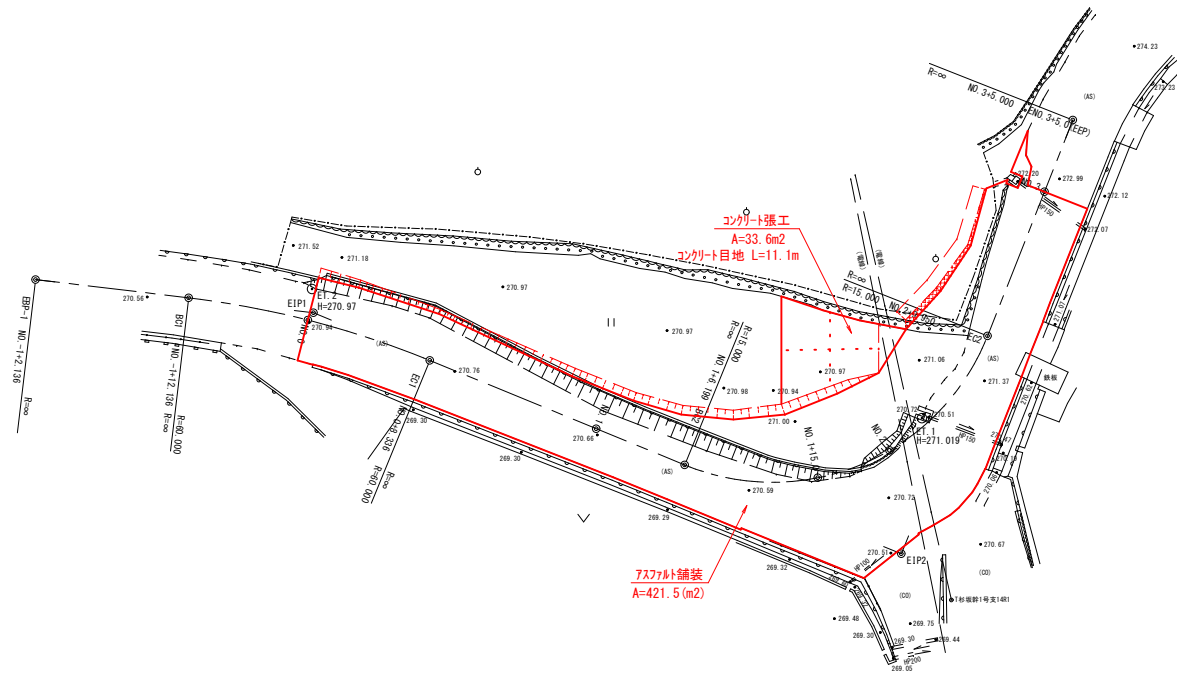
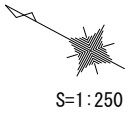


(B箇所)			
図面番号	7/9	縮 尺	1:20
工 種	河川維持修繕事業		
種 別	横断面図、構造図	番 号	1/1
箇所名	令和8年度 河川維持修繕事業 杉坂排水路修繕工事		
工事箇所	東広島市志和町志和堀		
東 広 島 市			

舗装取壊

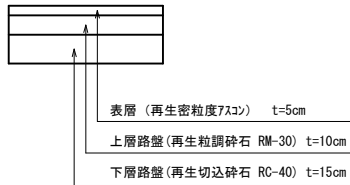


舗装面積図



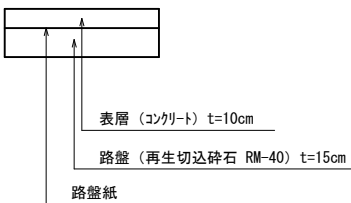
アスファルト舗装

S=1:20



コンクリート張工

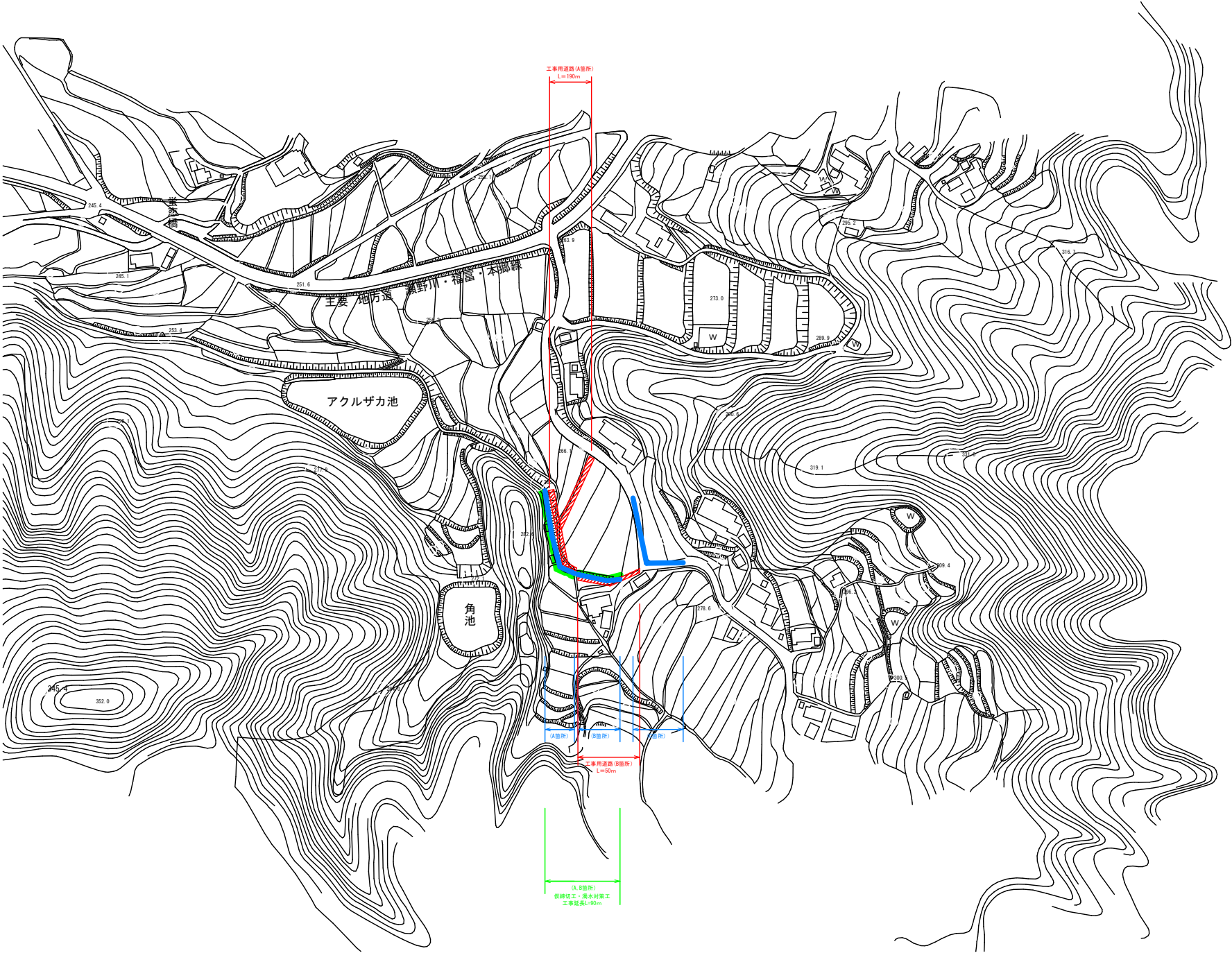
S=1:20



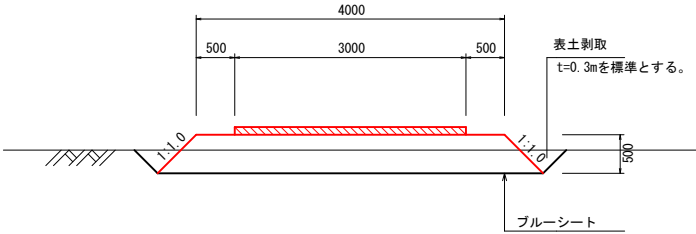
(C箇所)

図面番号	8 / 9	縮 尺	図 示
工 種	河 川 維 持 修 繕 事 業		
種 別	舗装面積図	番 号	1 / 1
路 線 名	令和8年度 河川維持修繕事業 杉坂排水路修繕工事		
工事箇所	東広島市志和町志和堀		
東 広 島 市			

仮設図

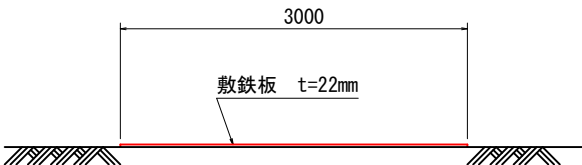


工事用道路 (W=4.0m) (A箇所)
盛土

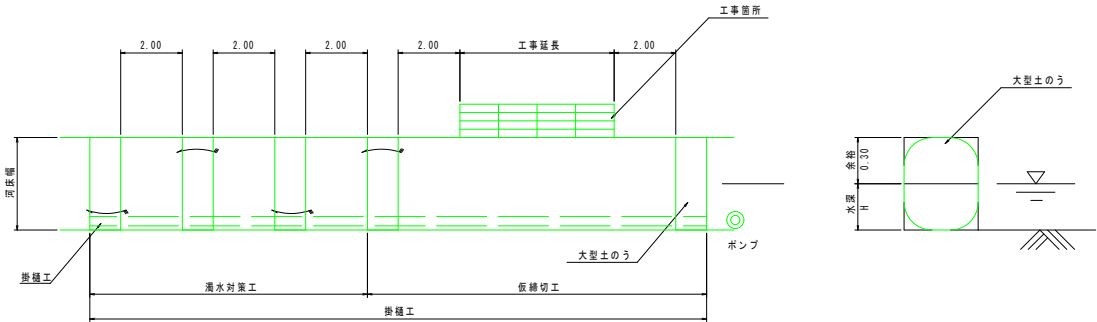


材料表	1m当り
表土剥取埋戻	0.09 m3
仮設道盛土撤去	2.25 m3
再生砕石RC-40	3.00 m2
ブルーシート	5.25 m2

工事用道路 (W=3.0m) (B箇所)



仮締切工・濁水対策工 (参考図)
(河床幅3m未満)



図面番号	9 / 9	縮尺	図 示	
工 種	河川維持修繕事業			
種 別	仮設図(参考図)		番号	1 / 1
路線名	令和8年度 河川維持修繕事業 杉坂排水路修繕工事			
工事箇所	東広島市志和町志和堀			
東 広 島 市				

参 考 図 書

工事名称 ： 令和 8 年度 河川維持修繕事業
杉坂排水路修繕工事

＜注意事項＞

- 1 本工事は、数量公開の対象工事です。
- 2 この数量書は適正な積算のための参考指標として数量を示すものです。

数量は参考数量であり、設計図書ではありません。内容の如何にかかわらず、契約上の拘束をするものではありません。
- 3 その他

・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、広島県制定の建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとしている。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

礫質土

施設の名称	所在地	運搬距離
カワモトリサイクルセンター	東広島市志和町内字塚土山 10001	6.6km

- ・当該工事により発生する As 殻、Co 殻は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

As 殻

施設の名称	所在地	運搬距離
光陽産業(株) 豊栄工場	東広島市豊栄町乃美 1882-1	16.6km

特記仕様書（諸経費の積算）

本工事費(A 箇所,B 箇所)、本工事費（C 箇所）の諸経費の算出方法は下記のとおりとする。

（１）工事原価

ア 直接工事費

費目ごとに直接工事費を算定する。

イ 間接工事費

（ア）共通仮設費

a 共通仮設費の率分

対象額は工事全体で算定する。

b 共通仮設費率の補正

工事全体で施工地域及び工事場所区分の補正を行う。

c 積上げ計算による部分

費目ごとに必要な経費を積み上げる。

（イ）現場管理費

a 現場管理費の算定

対象とする純工事費は工事全体で算定する。

b 現場管理費の率分

対象額は工事全体で算定する。

c 現場管理費率の補正

工事全体で施工時期、工事期間、施工地域区分の補正を行う。

※工事全体とは、本工事費(A 箇所,B 箇所)、本工事費（C 箇所）である。

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日		0 44 東広島市 00-08.07.01(0)	凡例 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
諸経費体系		1 公共(一般)	
		当世代	前世代
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分		01 河川工事 00 補正なし 00 補正なし 09 閉所型・月単位 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	
		建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。	

本工事費(A箇所,B箇所) 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費(A箇所,B箇所)					X1000
水路工					Y1E01 レベル1
道路土工	1	式			Y1E0101 レベル2
法面整形工	1	式			Y1E010107 レベル3
法面整形(切土部) 切土部 現場制約無し	1	式			Y1E01010701 レベル4
法面整形 切土部 現場制約無し	20	m2			SPK25040025 00
レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	20	m2			単第0 -0001 表
法面整形(盛土部) 盛土部 法面締固め無し 現場制約無し	9	m2			Y1E01010702 レベル4
法面整形 盛土部 法面締固め無し 現場制約無し	9	m2			SPK25040025 00
レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	9	m2			単第0 -0002 表
運搬工	1	式			Y1E010110 レベル3

本工事費(A箇所,B箇所) 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	40	m3			Y1E01011002レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離7.5km以下(6.5km超)	40	m3			SPK25040002 00 単第0 -0003 表
再生土	50	m3			F0001 00 カワモトリサイクルセンター
排水構造物工	1	式			Y1E0109 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010901 レベル3
床掘り 土砂 平均施工幅1m以上2m未満	120	m3			Y1E01090102レベル4
床掘り 土砂 平均施工幅1m以上2m未満 土留方式無し 障害無し	120	m3			SPK25040015 00 単第0 -0004 表
埋戻し 土砂	150	m3			Y1E01090103レベル4
埋戻し 最大埋戻幅1m未満	150	m3			SPK25040020 00 単第0 -0005 表

本工事費(A箇所,B箇所) 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
基面整正					Y1E01090104 レベル4
	100	m2			
基面整正					SPK25040017 00
	100	m2			単第0 -0006 表
側溝工 A箇所					Y1E010903 レベル3
	1	式			
大型フリーム(標準部) B1000*H1300*L2000 B1000*H1300*L995					Y1E01090302 レベル4
	52	m			
大型フリーム(標準部) B1000*H1300*L2000					V0001 00
	46	m			単第0 -0007 表
大型フリーム(標準部) B1000*H1300*L995					V0002 00
	6	m			単第0 -0011 表
大型フリーム(落差工) B1000*H1300*L750					Y1E01090302 レベル4
	5	m			
大型フリーム(落差工) B1000*H1300*L750					V0003 00
	5	m			単第0 -0013 表
場所打水路工					Y1E010907 レベル3
	1	式			

本工事費(A箇所,B箇所) 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打水路(標準部) B1000*L1300	5	m			Y1E01090701レベル4
現場打ち水路(標準部) 24-12-25(20)BB 鉄筋有り 5.8m3/10mを超え6.1m3/10m以下	5	m			SPK25040103 00 単第0 -0015 表
現場打水路(落差工) B1000*L1300～1500	1	m			Y1E01090701レベル4
現場打ち水路(落差工) 24-12-25(20)BB 鉄筋有り 6.4m3/10mを超え6.7m3/10m以下	1	m			SPK25040103 00 単第0 -0016 表
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.3	m3			SPK25040157 00 単第0 -0017 表
間詰工	5	箇所			Y4999 レベル4
間詰工	5	箇所			V0004 00 単第0 -0018 表
床版 T-2 1300*1000*100	2	枚			Y1E01090702レベル4
床版 1300*1000*100	2	枚			V0005 00 単第0 -0019 表

本工事費(A箇所,B箇所) 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
側溝工 B箇所	1	式			Y1E010903 レベル3
大型フリューム B500*H1000*L2000 B500*H1000*L1000	25	m			Y1E01090302レベル4
大型フリューム(標準部) B500*H1000*L2000	24	m			V0006 00 単第0 -0021 表
大型フリューム(標準部) B500*H1000*L1000	1	m			V0007 00 単第0 -0023 表
床版 T-2 800*1000*100	3	枚			Y1E01090702レベル4
床版 800*1000*100	3	枚			V0008 00 単第0 -0024 表
管渠工	1	式			Y1E010904 レベル3
暗渠排水管 据付 直管 硬質ポリ塩化ビニル管 VU φ 125	1	m			Y1E01090403レベル4
暗渠排水管 据付 直管 50 ~ 150mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径125mm	1	m			SPK25040093 00 単第0 -0025 表

本工事費(A箇所,B箇所) 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
暗渠排水管 据付 直管 硬質ポリ塩化ビニル管 VU φ 75	1	m			Y4999 レベル4
暗渠排水管 据付 直管 50～150mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径75mm	1	m			SPK25040093 00 単第0 -0026 表
暗渠排水管 据付 直管 硬質ポリ塩化ビニル管 VU φ 250	2	m			Y4999 レベル4
暗渠排水管 据付 直管 200～400mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径250mm	2	m			SPK25040093 00 単第0 -0027 表
底張工	8	m2			Y4999 レベル4
底張コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	2	m3			SPK25040157 00 単第0 -0028 表
基礎コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.8	m3			SPK25040157 00 単第0 -0029 表
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2
作業土工	1	式			Y1E011204 レベル3

本工事費(A箇所,B箇所) 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬処分 礫質土	40	m3			Y1E01120411レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離7.5km以下(6.5km超)	40	m3			SPK25040002 00 単第0 -0003 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
発生土処分費 礫質土	40	m3			F0009 00 カワモトリサイクルセンター
仮設工	1	式			Y1E0115 レベル2
工事用道路工	1	式			Y1E011501 レベル3
工事用道路盛土 盛土W=4.0m,敷砂利W=3.0m,t=10cm	190	m			Y1E01150101レベル4
工事用道路 盛土W=4.0m,敷砂利W=3.0m,t=10cm	190	m			V0009 00 単第0 -0030 表
敷鉄板 W=3.0m(敷鉄板t=22mm)	50	m			Y1E01150104レベル4

本工事費(A箇所,B箇所) 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
工事用道路 W=3.0m (敷鉄板 t=22mm)	50	m			V0010 00 単第0 -0034 表
土のう	12	袋			Y1E01150111レベル4
大型土のう製作・設置(BH設置)	12	袋			SHD10003 00 単第0 -0040 表
大型土のう撤去 設置作業半径_6m以下 設置面高さ_-3m H 2m	12	袋			S1050057 00 単第0 -0042 表
水替工	1	式			Y1E011506 レベル3
ポンプ排水 排水量_0以上120未満(m3/h) 全揚程_10m 作業時排水	7	日			Y1E01150601レベル4
ポンプ設置・撤去	2	箇所			SHD10037 00 単第0 -0044 表
ポンプ運転 排水量_0以上120未満(m3/h) 全揚程_10m 作業時排水	7	日			S1050053 00 単第0 -0046 表
仮水路工	1	式			Y1E011508 レベル3

本工事費(A箇所,B箇所) 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
暗渠排水管 据付・撤去 シングル 合成樹脂排水材 呼び径300mm	90	m			Y1E01150803レベル4
暗渠排水管 据付・撤去 波状管 200～400mm シングル 合成樹脂排水材 呼び径300mm	90	m			SPK25040093 00 単第0 -0049 表
* * 直接工事費 * * #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費	1	式			YZZ04 レベル2
運搬費	1	式			YZZ04001 レベル3
仮設材運搬費	25.9	t			YZZ04001004レベル4
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 10.2km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00 単第0 -0050 表
共通仮設費率分					Z0019

本工事費(A箇所,B箇所) 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率... 率参照額.....
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					

本工事費(A箇所,B箇所) 内訳表

頁0 -0012

[illegible]

本工事費(C箇所) 内訳表

頁0 -0013

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費(C箇所)					X2000
道路改良					Y1E01 レベル1
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206 レベル3
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	1	式			Y1E01120602 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	9	m			SPK25040307 00
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	9	m			単第0 -0053 表
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	220	m2			Y1E01120603 レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	220	m2			SPK25040306 00
運搬処理工	220	m2			単第0 -0054 表
	1	式			Y1E011216 レベル3

本工事費(C箇所) 内訳表

頁0 -0014

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 舗装版破碎	9	m3			Y1E01121601レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離22.0km以下(11.5km超)	9	m3			SPK25040155 00 単第0 -0055 表
殻処分 アスファルト殻	21	t			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
アスファルト殻	21	t			F0010 00 光陽産業(株)
舗装	1	式			Y1E02 レベル1
道路土工	1	式			Y1E0201 レベル2
掘削工	1	式			Y1E020101 レベル3
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 標準	80	m3			Y1E02010101レベル4

本工事費(C箇所) 内訳表

頁0 -0015

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 標準	80	m3			SPK25040001 00 単第0 -0056 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	80	m3			Y1E02010102レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離7.5km以下(6.5km超)	80	m3			SPK25040002 00 単第0 -0003 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
発生土処分費 礫質土	80	m3			F0009 00 カワモトリサイクルセンター
舗装工	1	式			Y1E0204 レベル2
舗装準備工	1	式			Y1E020401 レベル3
不陸整正 補足材料無し	220	m2			Y1E02040101レベル4
不陸整正 補足材料無し	220	m2			SPK25040234 00 単第0 -0057 表

本工事費(C箇所) 内訳表

頁0 -0016

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
アスファルト舗装工					Y1E020404 レベル3
	1	式			
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚150mm 1層施工 RC-40	221	m2			Y1E02040401 レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚150mm 1層施工 RC-40	221	m2			SPK25040235 00 単第0 -0058 表
上層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RM-30	221	m2			Y1E02040403 レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	221	m2			SPK25040237 00 単第0 -0059 表
表層(車道・路肩部) 1層当り平均仕上厚50mm 再生密粒度アスファルト混合物(20)	422	m2			Y1E02040409 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	422	m2			SPK25040244 00 単第0 -0060 表
コンクリート舗装工					Y1E020412 レベル3
	1	式			
上層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚150mm 1層施工 RM-40	34	m2			Y1E02041203 レベル4

本工事費(C箇所) 内訳表

頁0 -0017

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤(車道・路肩部) RM-40 全仕上り厚150mm 1層施工	34	m2			SPK25040237 00 単第0 -0061 表
コンクリート舗装 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB	34	m2			Y1E02041207レベル4
路盤紙 クラフト紙系	34	m2			T0827 00
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックハウ(クレーン機能付)打設	3	m3			SPK25040157 00 単第0 -0009 表
施工目地	11	m			Y1E02041210レベル4
施工目地 舗装厚=10cm	11	m			S5466 00 単第0 -0062 表
仮設工	1	式			Y1E0215 レベル2
交通管理工	1	式			Y1E021521 レベル3
交通誘導警備員	6	人			Y1E02152101レベル4

本工事費(C箇所) 内訳表

頁0 -0018

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員B					R0369 00
	6	人			
* * 直接工事費 * * #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率... 率参照額.....

本工事費(C箇所) 内訳表

頁0 -0019

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
契約保証費					
計算情報.....					
対象額.....					当初請対額
率.....					当初対象額
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * *					
計算情報.....					
対象額.....					
率.....					
* * 工事費 * *					
* * 工事費計 * *					
* * 契約保証費計 * *					

施工単価表

頁0 -0020

法面整形
切土部 現場制約無し
機械構成比: 9.24% 労務構成比: 81.28% 材料構成比: 9.48% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 918.97000

SPK25040025
レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

単第0 -0001 表
1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	9.24%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	38.72%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	22.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	20.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.48%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 切土部 D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土			C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

法面整形

盛土部 法面締固め無し 現場制約無し

機械構成比: 11.87%

SPK25040025

レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

労務構成比: 75.95%

材料構成比: 12.18%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0002 表

1

m2

当り

標準単価: 453.58000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	11.87%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	33.62%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	28.67%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	13.66%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.18%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 盛土部 C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)			B=2 法面締固め無し D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土		

施工単価表

頁0 -0022

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 44.67%

労務構成比: 40.44%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1,400.50000

SPK25040002

DID区間無し 距離7.5km以下(6.5km超)

単第0 -0003 表

1 m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.67%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	40.44%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=24 距離7.5km以下(6.5km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

床掘り
土砂 平均施工幅1m以上2m未満
機械構成比: 19.72% 労務構成比: 66.35% 材料構成比: 13.93% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040015
土留方式無し 障害無し

単第0 -0004 表

1
標準単価: 290.57000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	19.72%		バックハウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
運転手(特殊)	66.35%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	13.93%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 土留方式無し E=1 -(全ての費用)			B=2 平均施工幅1m以上2m未満 D=1 障害無し		

施工単価表

頁0 -0024

埋戻し

SPK25040020

単第0 -0005 表

最大埋戻幅1m未満

1

m3 当り

機械構成比: 8.95% 労務構成比: 87.50% 材料構成比: 3.55% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 3,339.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・排2014 山積0.45/平積0.35m3	8.37%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・排2014 山積0.45/平積0.35m3		MTPC00159 MTPT00159
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	0.58%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	53.26%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	25.42%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.82%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=4 最大埋戻幅1m未満			D=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0025

埋戻し

SPK25040020

單第0 -0005 表

最大埋戻幅1m未満

1

m3 当り

機械構成比: 8.95%

勞務構成比: 87.50%

材料構成比: 3.55%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

3,339.70000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0026

基面整正

SPK25040017

單第0 -0006 表

1

m2 当り

機械構成比: 0.00% 勞務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場單價構成比: 0.00%

標準単価： 508.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0027

大型フリューム(標準部)
B1000*H1300*L2000

V0001

單第0 -0007 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0028

U型側溝
材料別途 L=2000mm/本

SDT00013

單第0 -0008 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0029

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0009 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.50%

労務構成比:

34.96%

材料構成比:

61.54%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

36,531.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.31%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.07%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.04%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	59.80%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.65%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0030

コンクリート

SPK25040157

單第0 -0009 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.50%

勞務構成比：

34.96%

材料構成比: 61.54%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

36,531.00000

[illegible]

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK25040159
鉄筋・無筋構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0010 表

1
標準単価: 10,100.00000

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		46.66%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		25.14%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		9.51%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 -(全ての費用)			B=1	鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

頁0 -0032

大型フリューム(標準部)
B1000*H1300*L995

V0002

單第0 -0011 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0033

U型側溝
材料別途 L=2000mm/本

SDT00013

單第0 -0012 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0034

大型フリューム(落差工)
B1000*H1300*L750

V0003

單第0 -0013 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK25040159
小型構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0014 表

1
標準単価:

m2 当り
9,147.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.28%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.86%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

頁0 -0036

現場打ち水路(標準部)

SPK25040103

単第0 -0015 表

24-12-25(20)BB 鉄筋有り

5.8m3/10mを超え6.1m3/10m以下

1 m 当り

機械構成比: 1.07%

労務構成比:

69.76%

材料構成比:

26.56%

市場単価構成比:

2.61%

標準単価:

81,963.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	0.87%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.15%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	24.64%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	21.98%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.34%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	3.65%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	15.19%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPC00343 TTPT00003

施工単価表

頁0 -0037

現場打ち水路(標準部)
24-12-25(20)BB 鉄筋有り
機械構成比: 1.07% 労務構成比: 69.76% 材料構成比: 26.56% 市場単価構成比: 2.61%

SPK25040103
5.8m3/10mを超え6.1m3/10m以下

単第0 -0015 表
1 m 当り
標準単価: 81,963.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
異形棒鋼<JISG3112> SD345,D13 単位質量0.995kg/m	5.01%		鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13		TTPC00001 TTPT00001
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
加工・組立【手間のみ】 一般構造物	2.61%		鉄筋工加工・組立共一般構造物-		TSPC00001 TSPT00001
積算単価			積算単価		E9999
A=1 24-12-25(20)BB D=26 5.8m3/10mを超え6.1m3/10m以下 F=1 一般養生・特殊養生(練炭)			C=2 鉄筋有り E=1 バックハウ(クレーン機能付)打設 G=1 -		

施工単価表

頁0 -0038

現場打ち水路(落差工)

24-12-25(20)BB 鉄筋有り

機械構成比: 1.08% 労務構成比:

SPK25040103

6.4m3/10mを超え6.7m3/10m以下

69.53% 材料構成比: 26.76%

単第0 -0016 表

市場単価構成比: 2.63%

1 m 当り
標準単価: 89,517.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	0.88%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.15%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	24.48%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	21.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.33%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	3.68%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	15.31%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPC00343 TTPT00003

施工単価表

頁0 -0039

現場打ち水路(落差工)
24-12-25(20)BB 鉄筋有り
機械構成比: 1.08% 労務構成比: 69.53% 材料構成比: 26.76% 市場単価構成比: 2.63%

SPK25040103
6.4m3/10mを超え6.7m3/10m以下

単第0 -0016 表
1 m 当り
標準単価: 89,517.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
異形棒鋼<JISG3112> SD345,D13 単位質量0.995kg/m	5.05%		鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13		TTPC00001 TTPT00001
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
加工・組立【手間のみ】 一般構造物	2.63%		鉄筋工加工・組立共一般構造物-		TSPC00001 TSPT00001
積算単価			積算単価		E9999
A=1 24-12-25(20)BB D=28 6.4m3/10mを超え6.7m3/10m以下 F=1 一般養生・特殊養生(練炭)			C=2 鉄筋有り E=1 バックハウ(クレーン機能付)打設 G=1 -		

施工単価表

頁0 -0040

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0017 表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.42%

労務構成比: 37.14%

材料構成比: 59.44%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

37,478.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.23%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	10.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.81%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.24%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	57.74%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.61%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0041

コンクリート

SPK25040157

單第0 -0017 表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.42%

勞務構成比：

37.14%

材料構成比: 59.44%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

37,478.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0042

工詰問

V0004

單第0 -0018 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0043

床版
1300*1000*100

V0005

單第0 -0019 表

1枚当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0044

U型側溝
材料別途 L=1000mm/本

SDT00013

單第0 -0020 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0045

大型フリーム(標準部)
B500*H1000*L2000

V0006

單第0 -0021 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0046

U型側溝
材料別途 L=2000mm/本

SDT00013

單第0 -0022 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0047

大型フリーム(標準部)
B500*H1000*L1000

V0007

單第0 -0023 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0048

床版
800*1000*100

V0008

單第0 -0024 表

1枚当り

[illegible]

施工単価表

暗渠排水管

据付 直管 50 ~ 150mm

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

51.18%

材料構成比:

48.82%

市場単価構成比:

0.00%

SPK25040093

硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径125mm

単第0 -0025 表

1
標準単価:

m 当り
837.85000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	36.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	14.79%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
薄肉管(VU)(JISK6741)PE 呼び径125(140×4.1)	48.82%		暗渠排水管 直管 呼び径75mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0403 TTPT00188
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=1 50 ~ 150mm G=1 -			B=1 直管 D=61 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径125mm I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0050

暗渠排水管

据付 直管 50 ~ 150mm

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

SPK25040093

硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径75mm

51.18%

材料構成比: 48.82%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0026 表

1
標準単価:

m 当り

837.85000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	36.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	14.79%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
薄肉管(VU)(JISK6741)PE 呼び径75(89×2.7)	48.82%		暗渠排水管 直管 呼び径75mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0401 TTPT00188
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=1 50 ~ 150mm G=1 -			B=1 直管 D=59 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径75mm I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0051

暗渠排水管

SPK25040093

単第0 -0027 表

据付 直管 200 ~ 400mm

硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径250mm

1 m 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

16.42%

材料構成比:

83.58%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

5,064.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	11.53%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.89%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
薄肉管(VU)(JISK6741)PE 呼び径250(267×7.8)	83.58%		暗渠排水管 直管 呼び径300mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0406 TTPT00189
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=2 200 ~ 400mm G=1 -			B=1 直管 D=67 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径250mm I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0052

底張コンクリート

SPK25040157

単第0 -0028 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.50%

労務構成比:

34.96%

材料構成比:

61.54%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

36,531.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.31%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.07%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.04%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	59.80%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.65%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0053

底張コンクリート

SPK25040157

單第0 -0028 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比:	3.50%	労務構成比:	34.96%	材料構成比:	61.54%	市場単価構成比:	0.00%
--------	-------	--------	--------	--------	--------	----------	-------

標準単価： 36,531.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0054

基礎コンクリート

SPK25040157

単第0 -0029 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.50%

労務構成比:

34.96%

材料構成比:

61.54%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

36,531.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.31%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.07%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.04%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	59.80%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.65%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0055

基礎コンクリート

SPK25040157

单第0 -0029 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.50% 勞務構成比:

34.96%

材料構成比: 61.54%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

36,531.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0056

工事用道路

V0009

単第0 -0030 表

盛土W=4.0m,敷砂利W=3.0m,t=10cm

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離7.5km以下(6.5km超)	29.9	m3			単第0-0003 表
再生土	29.9	m3			カワモトリサイクルセンター
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量20,000m3未満 障害無し	22.5	m3			単第0-0031 表
再生クラッシャー 40～0mm	3	m3			
整地 敷均し(ルーズ) 標準(10,000m3未満) 障害無し	3	m3			単第0-0032 表
掘削 土砂 オープンカット 押土有り 普通土30,000m3未満又は湿地軟弱土	25.5	m3			単第0-0033 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離7.5km以下(6.5km超)	25.5	m3			単第0-0003 表
掘削 土砂 オープンカット 押土有り 普通土30,000m3未満又は湿地軟弱土	0.9	m3			単第0-0033 表
整地 敷均し(ルーズ) 標準(10,000m3未満) 障害無し	0.9	m3			単第0-0032 表
<シート>ブルーシート 3.6×5.4,#2000	52.5	m2			
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

頁0 -0057

路体(築堤)盛土

施工幅員4.0m以上

機械構成比: 17.31%

労務構成比:

SPK25040004

施工数量20,000m3未満 障害無し

67.71%

材料構成比: 14.98%

単第0 -0031 表

1

m3 当り

標準単価:

240.29000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	10.87%		<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(土木用フラットSドラム型) 質量11~12t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	6.44%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t		KTPC00058 KTPT00058
運転手(特殊)	46.57%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	21.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.98%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 施工幅員4.0m以上 C=1 障害無し			B=1 施工数量20,000m3未満		

施工単価表

整地
敷均し(リース)
機械構成比: 22.80% 労務構成比: 53.11% 材料構成比: 24.09% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040003
標準(10,000m3未満) 障害無し

単第0 -0032 表
1
標準単価: 126.79000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	22.80%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
運転手(特殊)	53.11%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	24.09%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=1 敷均し(リース) 障害無し			B=1 標準(10,000m3未満)		

施工単価表

掘削
土砂 オープンカット 押土有り
機械構成比: 53.73% 労務構成比: 27.34% 材料構成比: 18.93% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040001
普通土30,000m3未満又は湿地軟弱土

単第0 -0033 表
1
標準単価: 330.86000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ブルドーザ 湿地・排3 20t級	53.73%		ブルドーザ 湿地・排3 20t級		MTPC00148 MTPT00148
運転手(特殊)	27.34%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	18.93%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 押土有り			B=1 オープンカット E=1 普通土30,000m3未満又は湿地軟弱土		

施工単価表

頁0 -0060

工事用道路

V0010

單第0 -0034 表

1 m 当り

W=3.0m (敷鉄板 t=22mm)

[illegible]

施工単価表

頁0 -0061

敷鉄板設置撤去

V0011

單第0 -0035 表

100 m2 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0062

敷鉄板賃料

S1050029

單第0 -0036 表

22 × 1524 × 3048,802kg/枚

貸貸期間3日

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0063

敷鉄板設置

S1050041

單第0 -0037 表

100

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0064

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3

S9035

單第0 -0038 表

1 日 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0065

敷鉄板撤去

S1050043

單第0 -0039 表

m2

当り

[illegible]

施工単価表

大型土のう製作・設置(BH設置)

SHD10003

単第0 -0040 表

頁0 -0066

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.294	人			1*0.294
特殊作業員	0.294	人			1*0.294
普通作業員	0.294	人			1*0.294
1t土のう 丸型,径110cm×長108cm	10.000	枚			
機-28_バックホウ運転(賃料) C付2.9t吊_山積0.45m3_後方超小型旋回型	0.294	日			単第0-0041 表
諸雑費	1	%			#09
* * * 合計 * * *	10	袋			
* * * 単位当たり * * *	1	袋			
A=1 1t土のう(丸型,径110cm×長108cm)					

施工単価表

頁0 -0067

機-28_バックホウ運転(賃料)
C付2.9t吊 山積0.45m3 後方超小型旋回型

S9035

單第0 -0041 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0068

大型土のう撤去
設置作業半径 6m以下

S1050057

單第0 -0042 表

設置面高さ -3m H 2m

袋 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0069

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3

S9035

單第0 -0043 表

1 日 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0070

ポンプ設置・撤去

SHD10037

單第0 -0044 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0071

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3

S9035

單第0 -0045 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0072

ポンプ運転

S1050053

單第0 -0046 表

排水量 0以上120未満(m³/h)

全揚程 10m 作業時排水

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0073

建設用ポンプ(水中ポンプ)運転

S9000045

單第0 -0047 表

口径200mm,揚程10m

11.0kw

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0074

機-16_発動発電機運転
ディーゼル45kVA

S9469
排出ガス対策型3次基準

單第0 -0048 表

1日目 当日

[illegible]

施工単価表

暗渠排水管
据付・撤去 波状管 200～400mm
機械構成比：0.00% 労務構成比：11.39% 材料構成比：88.61% 市場単価構成比：0.00%

SPK25040093
シングル 合成樹脂排水材 呼び径300mm

単第0 -0049 表
1 m 当り
標準単価：5,307.30000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
普通作業員		7.89%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		3.50%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
合成樹脂排水材(高密度ポリエチレン管) <シングル構造>内面波状管(有孔・無孔) 呼び径300mm		88.61%		暗渠排水管 波状管 呼び径300mm 高密度ポリエチレン管(シングル構造)			TTPC00191 TTPT00191
積算単価				積算単価			E9999
A=3 C=2 F=1 H=0	据付・撤去 200～400mm 継手材料費要 現場の状況による材料損料率の率乗算			B=3 D=41 G=2 I=1	波状管 シングル 合成樹脂排水材 呼び径300mm 期間3ヶ月未満(損料率0.2) -(全ての費用)		
【管材料単価】							
管材料単価(円) * (材料損料率 + (材料損料率 * 現場状況による材料損料率の率乗算))							

施工単価表

頁0 -0076

仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬	S1000007
運搬距離 10.2km	製品長 12m以内

單第0 -0050 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0077

基本運賃

S1000009

單第0 -0051 表

運搬距離 10.2km

製品長 12m以内 運搬質量 25.9t

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0078

積込み,取卸しに要する費用

S1000009

單第0 -0052 表

1 式 当り

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0079

舗装版切断

SPK25040307

単第0 -0053 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1 m 当り

機械構成比: 15.05%

労務構成比:

58.43%

材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

700.44000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.24%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.39%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.81%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0080

鋪裝版切断

SPK25040307

單第0 -0053 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.05%

勞務構成比：

58.43%

材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

700.44000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0081

舗装版破碎
アスファルト舗装版
機械構成比: 12.85% 労務構成比: 81.24% 材料構成比: 5.91% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 217.37000

SPK25040306 障害等無し 舗装版厚15cm以下

単第0 -0054 表 1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.85%		バックハウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	29.54%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.52%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.18%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 F=1 アスファルト舗装版 騒音振動対策不要 積込作業有り			B=1 D=1 G=1 障害等無し 舗装版厚15cm以下 -(全ての費用)		

施工単価表

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 44.05%

SPK25040155
DID区間無し 運搬距離22.0km以下(11.5km超)
労務構成比: 39.87%

単第0 -0055 表
材料構成比: 16.08%

1
標準単価: 4,846.90000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.05%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.87%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=59 運搬距離22.0km以下(11.5km超)		

施工単価表

掘削
土砂 オープンカット 押土無し
機械構成比: 42.72% 労務構成比: 37.91% 材料構成比: 19.37% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 331.59000

SPK25040001 単第0 -0056 表 1 m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	42.72%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	37.91%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	19.37%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=2 押土無し E=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット D=1 障害無し		

施工単価表

頁0 -0084

不陸整正
補足材料無し

SPK25040234

単第0 -0057 表

1
標準単価： 174.53000
m2 当り

機械構成比： 21.58% 労務構成比： 71.86% 材料構成比： 6.56% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	17.28%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	2.16%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	2.14%		<賃>タイヤローラ 質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
運転手(特殊)	35.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	14.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	11.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.65%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	6.56%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

頁0 -0085

不陸整正
補足材料無し

SPK25040234

單第0 -0057 表

1

m2 当り

機械構成比:	21.58%	労務構成比:	71.86%	材料構成比:	6.56%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	174.53000
--------	--------	--------	--------	--------	-------	----------	-------	-------	-----------

[illegible]

施工単価表

頁0 -0086

下層路盤(車道・路肩部)

SPK25040235

単第0 -0058 表

全仕上り厚150mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.72%

労務構成比: 18.33%

材料構成比: 75.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,289.30000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	3.95%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.49%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.49%		<賃>タイヤローラ 質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	8.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	2.95%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.63%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	2.16%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

全仕上り厚150mm 1層施工

機械構成比: 5.72%

労務構成比: 18.33%

材料構成比: 75.95%

市場単価構成比: 0.00%

RC-40

SPK25040235

単第0 -0058 表

1

標準単価:

m2 当り

1,289.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 40～0mm	74.21%		クラッシャー 40～0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00008 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.50%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=150 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):150.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0088

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0059 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 11.57% 労務構成比: 37.08% 材料構成比: 51.35% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 637.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	7.99%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	1.00%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.99%		<賃>タイヤローラ 質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	16.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	5.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.32%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	4.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0089

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0059 表

RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工 1 m2 当り
機械構成比: 11.57% 労務構成比: 37.08% 材料構成比: 51.35% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 637.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30～0mm	47.84%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 RM-30 H=1 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0090

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0060 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.38%

労務構成比: 10.17%

材料構成比: 88.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,808.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.88%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.14%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.13%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	2.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.03%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.73%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0091

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0060 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.38%

労務構成比: 10.17%

材料構成比: 88.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,808.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	80.70%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.17%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0092

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0061 表

RM-40

全仕上り厚150mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 11.57% 労務構成比: 37.08% 材料構成比: 51.35% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 637.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	7.99%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	1.00%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.99%		<賃>タイヤローラ 質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	16.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	5.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.32%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	4.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0093

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0061 表

RM-40 全仕上り厚150mm 1層施工 1 m2 当り
機械構成比: 11.57% 労務構成比: 37.08% 材料構成比: 51.35% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 637.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 40～0mm	47.84%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00009 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 RM-40 H=1 -(全ての費用)			E=150 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):150.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0094

施工目地
鋪裝厚=10cm

S5466

單第0 -0062 表

100

m

当日

[illegible]

工 事 費 内 訳

杉坂排水路

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	計上数量	数量	摘 要
本工事費								
(A,B箇所)	排水構造物工							
		作業土工						
			床掘	礫質土	m ³	120	117.0	
			埋戻	(D)	m ³	150	152.2	
			基面整正	礫質土	m ²	100	101.3	
		整形仕上げ工						
			法面整形	切土部	m2	15	15.2	
			法面整形	盛土部	m2	9	9.4	
		購入土						
			不足土		m3	(35)	-35.2	
			運搬	再生土	m3	40	38.9	
			購入	再生土	m3	50	46.7	
(A箇所)		排水工						
			大型フリューム	B1000-H1300 (標準部)	m	52.0	52.0	L=2m,1, 481kg L=0.995m,741kg
			大型フリューム	B1000-H1300 (落差工)	m	5.0	4.5	L=0.75m,850kg
			現場打水路	B1000-H1300 (標準部)	m	5.0	5.0	
			現場打水路	B1000-H1300 (落差工)	m	1.0	1.3	

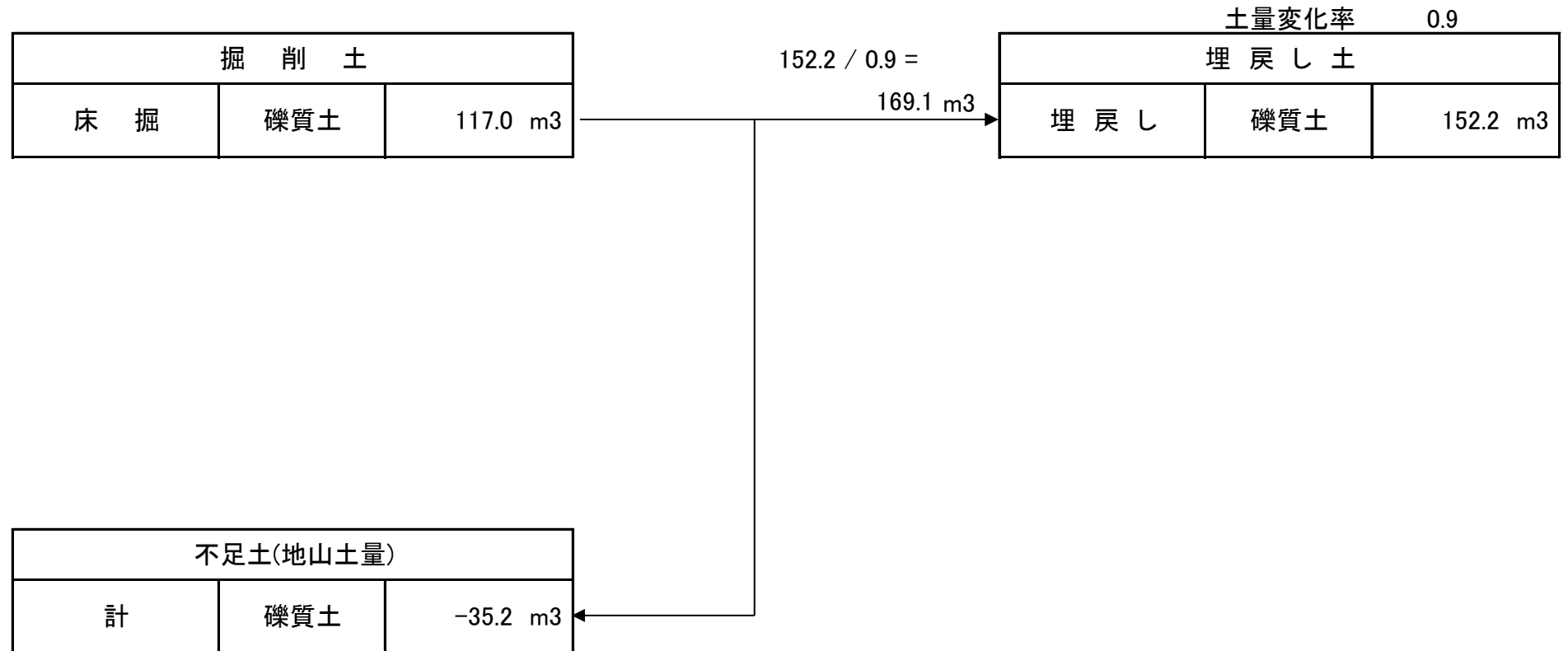
費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	計上数量	数量	摘 要
			間詰工	目地詰	箇所	5.0	5.0	
			床版	T-2	枚	2.0	2.0	302kg
(B箇所)		排水工						
			大型フリューム	標準部 L=2000mm	m	24.0	24.0	869kg
			大型フリューム	標準部 L=1000mm	m	1.0	1.0	435kg
			床版	T-2	枚	3.0	3.0	186kg
(A,B箇所)		暗渠排水管						
			暗渠排水管	φ 110	m	1.0	1.0	
			暗渠排水管	φ 70	m	1.0	1.0	
			暗渠排水管	φ 250	m	2.0	2.0	
		底張工						
			底張コンクリート		m ²	8.0	8.0	8*0.2cm＝1.6m3
			基礎コンクリート		m ²	0.8	0.8	8*0.1cm＝0.8m3

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	計上数量	数量	摘 要
(A,B箇所)	構造物撤去工							
		殻運搬・処分						
			石積(礫質土)		m ³	40	36.4	
(A,B箇所)	仮設工							
		仮設工						
			工事用道路	盛土タイプ	m	190.0	190.0	
			工事用道路	敷鉄板	m	50.0	50.0	
			架樋工	φ 300	m	90.0	90.0	
			大型土のう		袋	12.0	12.0	
(C箇所)	取壊し工							
		取壊し工	舗装版取壊し	As(t=4cm)	m ²	220.0	220.8	
			舗装版切断		m	9.0	9.4	
		掘削	路盤		m ³	76.0	75.8	
		殻運搬	As殻		m ³	9.0	8.8	8.8*2.35=20.7t
		残土処理	土砂		m ³	80.0	75.8	

[illegible]

土工配分表

計第 表



計第 表		[水路工]		作業土工		(礫質土)		計 算 書		
測 点	距 離	床 堀		E(SF)	埋 戻 し		Fu(D)	基面整正		K(GF)
		断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積	幅	平 均	面 積
A箇所										
		0.9			2.0			1.3		
N0 15	5.6	0.9	0.90	5.0	2.0	2.00	11.2	1.3	1.30	7.3
N0 16	20.0	0.6	0.75	15.0	1.3	1.65	33.0	1.3	1.30	26.0
N0 17	20.0	2.5	1.55	31.0	2.5	1.90	38.0	1.3	1.30	26.0
	20.0	2.5	2.50	50.0	2.5	2.50	50.0	1.3	1.30	26.0
B箇所										
N0 0		0.8			1.1			0.8		
N0 1	20.0	0.8	0.80	16.0	0.9	1.00	20.0	0.8	0.80	16.0
									</	

計 第 表		[水路工] 整形仕上げ工（盛土部）						計 算 書		
測 点	距 離	左側			右側			幅 員	平 均	面 積
		S L	平 均	面 積	S L	平 均	面 積			
A箇所										
		0.6								
N0 15	5.6	0.6	0.60	3.4						
N0 16	20.0		0.30	6.0						
N0 17	20.0									
	18.0									

[illegible]

[illegible]

計第 表		[排水工]大型フリューム数量 各種構造物			計 算 書	
大型フリューム番号		B1000*H1300			H1000*B500	
		L=2000	L=950	L=750 落差	L=2000	L=1000
A箇所	160	1.0				
	161	1.0				
	162	1.0				
	163	1.0				
	164	1.0				
	165	1.0				
	166	1.0				
	167	1.0				
	168	1.0				
	169			1.0		
	170			1.0		
	171			1.0		
	172	1.0				
	173	1.0				
	174	1.0				
	175	1.0				
	176	1.0				
	177		1.0			
	178	1.0				
	179		1.0			
	180			1.0		
	181			1.0		
	182			1.0		
	183	1.0				
	184		1.0			
	185	1.0				
	186	1.0				
	187	1.0				
	188	1.0				
	189		1.0			
	190		1.0			
	191	1.0				
	192	1.0				
	193	1.0				
	194		1.0			
B箇所 番号なし					12.0	1.0
合 計		23.0	6.0	6.0	12.0	1.0

計第		表		[排水工]		各種構造物		計 算 書	
測 点		間詰工		床版					
		箇所		T-2					
A箇所									
IP41 ～ IP45		1.0							
IP46 ～ IP49		4.0							
IP50付近				2.0					
計		5.0		2.0					

計第 表		[排水工] 各種構造物 計 算 書		
測 点	大型フリューム	大型フリューム	床版	
	標準部 L=2000mm	標準部 L=1000mm	T-2	
B箇所 NO. 0 ～ NO. 1	24. 0	1. 0		
NO. 1付近 ～			3. 0	
合 計	24. 0	1. 0	3. 0	0. 0

計第 表		[排水工]			各種構造物 計 算 書	
測 点	暗渠排水管	暗渠排水管	暗渠排水管			
	φ 110	φ 70	φ 250			
A箇所 IP45付近	1.0	1.0				
B箇所 No. 0+10付近			2.0			

舗装剥取り工 数量計算書

NO.

[illegible]

舗装工 数量表

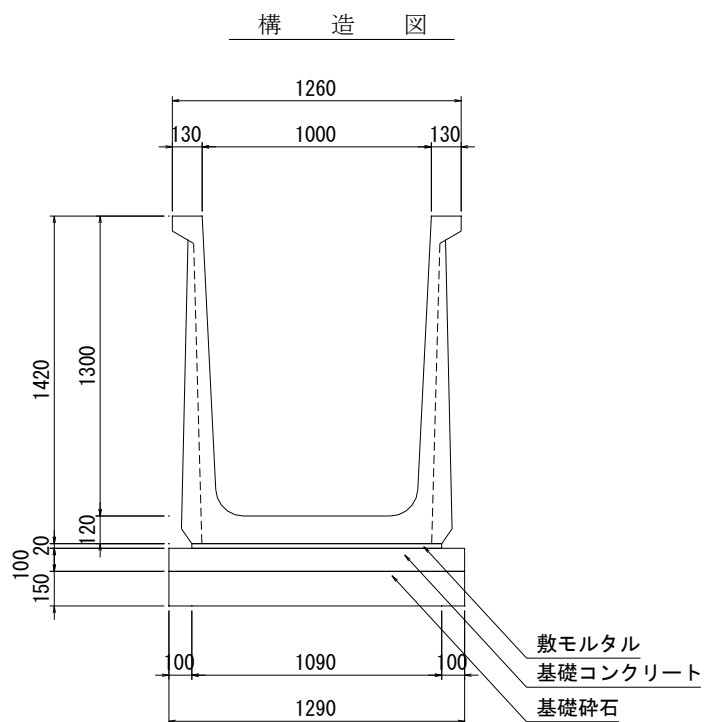
[illegible]

計 第 表 仮設工 工事用道路 計 算 書														
測 点	距 離	工事用道路(盛土)			工事用道路(敷鉄板)									備考
				延長			立 積		平 均	立 積		平 均	立 積	
A箇所				190.0										
B箇所							50.0							

計第 表

大型フリーム水路(標準部)

計 算 書 (10m当り材料)



種 別	規 格	算 式	単 位	数 量
大型フリーム	(B1000-H300) L=2.000	$N = 10.000 \div 2.000 = 5.00$	本	5.00
敷モルタル	1 : 3	$V = 1.090 \times 0.020 \times 10.000 = 0.218$	m ³	0.218
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$V = 1.290 \times 0.100 \times 10.000 = 1.290$	m ³	1.290
同上型枠		$A = 0.100 \times 2.000 \times 10.000 = 2.00$	m ²	2.00
基礎碎石	RC-40 (t= 150 mm)	$A = 1.290 \times 10.000 = 12.90$ $V = 12.90 \times 0.150 = 1.94$	m ² m ³	12.90 1.94

計 算 書 (10m当り材料)

Technical drawing of a foundation cross-section. The drawing shows a U-shaped foundation structure with a central cavity. The overall width is 1260, with 130 on each side. The overall height is 1630, with 1300 for the main body and 200 for the top flange. The top flange has a thickness of 200 and a width of 130. The main body has a height of 1300 and a width of 1000. The bottom of the main body is 130. The foundation is composed of three layers: 敷モルタル (Mortar), 基礎コンクリート (Foundation Concrete), and 基礎砕石 (Foundation Gravel). The foundation gravel layer is 100 thick. The foundation concrete layer is 150 thick. The mortar layer is 100 thick. The foundation concrete layer is 1000 wide. The foundation gravel layer is 1200 wide. The foundation concrete layer is 100 thick. The mortar layer is 100 thick. The foundation concrete layer is 1000 wide. The foundation gravel layer is 1200 wide.

種 別	規 格	算 式	単 位	数 量
大型フリューム	(B1000-H1300) L=0.750	$N = 10.000 \div 0.750 = 13.33$	本	13.33
敷モルタル	1 : 3	$V = 1.000 \times 0.020 \times 10.000 = 0.200$	m ³	0.200
基礎コンクリート	σ ck=18N/mm ²	$V = 1.200 \times 0.100 \times 10.000 = 1.200$	m ³	1.200
同上型枠		$A = 0.100 \times 2.000 \times 10.000 = 2.00$	m ²	2.00
基礎砕石	RC-40 (t= 150 mm)	$A = 1.200 \times 10.000 = 12.00$ $V = 12.00 \times 0.150 = 1.80$	m ² m ³	12.00 1.80

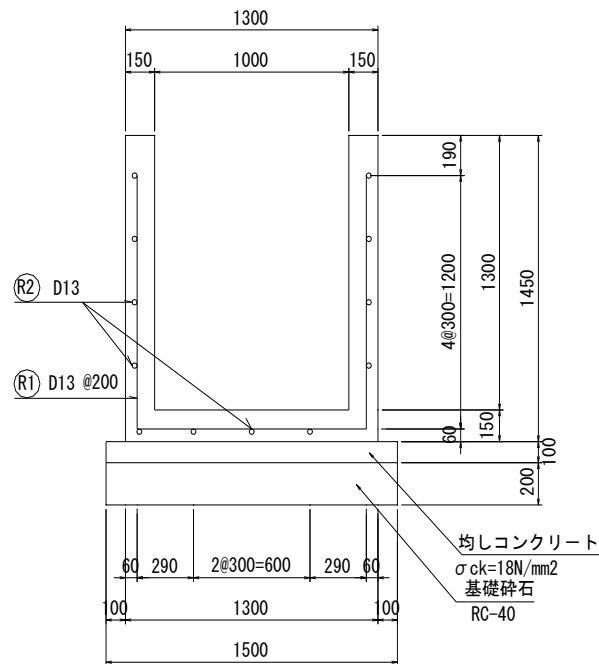
計第

表

現場打ち水路（標準部）

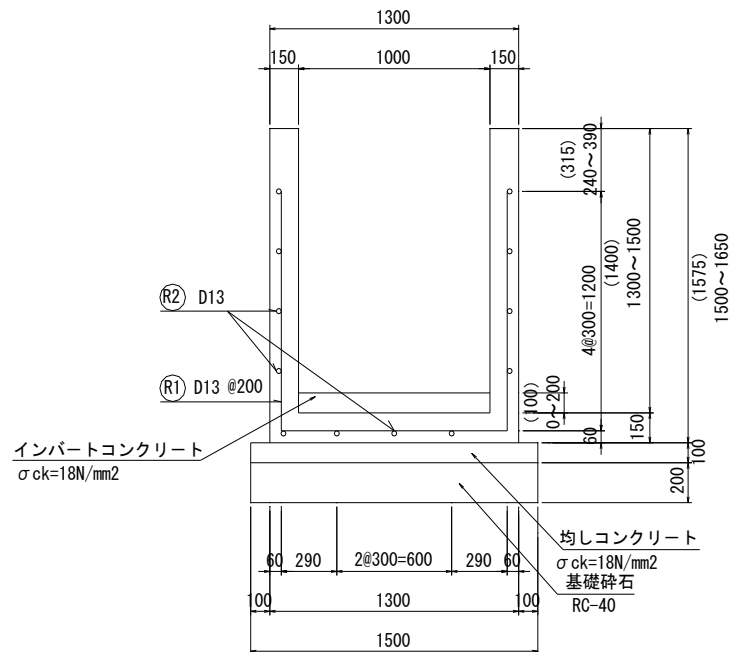
計 算 書（10m当り材料）

構 造 図



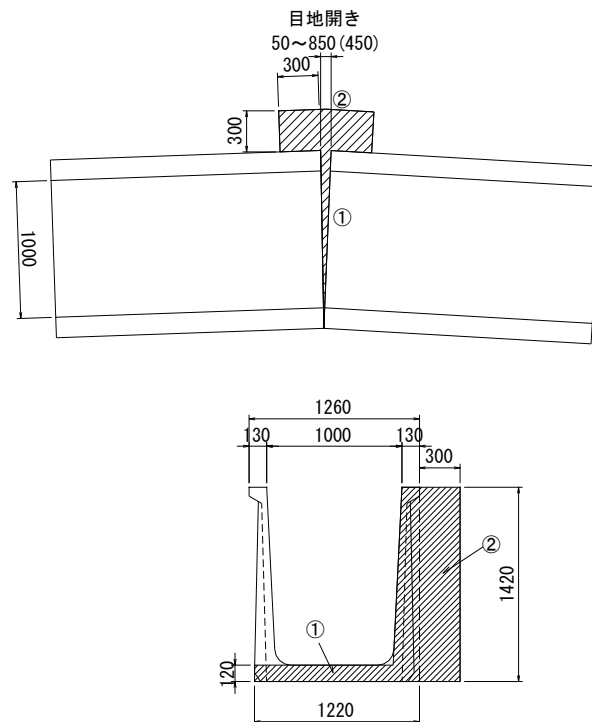
種 別	規 格	算 式	単 位	数 量
コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	$V = (1.30 \times 1.45 - 1.00 \times 1.30) \times 10.00 = 5.850$	m ³	5.850
型枠		$A = (1.45 + 1.30) \times 2 \times 10.00 = 35.00$	m ²	35.000
基礎碎石	RC-40 (t= 200 mm)	$A = 1.500 \times 10.000 = 15.00$ $V = 15.00 \times 0.200 = 3.00$	m ² m ³	15.00 3.00
均しコンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	$V = 1.50 \times 0.10 \times 10.00 = 1.50$	m ³	1.500
均し型枠		$A = 0.10 \times 2 \times 10.00 = 2.00$	m ³	2.000
鉄筋	D13	R1 $(1.20 \times 2 + 1.180) \times 10.0 / 0.20 \times 0.995 = 178.10$ R2 $13 \times 10.0 \times 0.995 = 129.35$ 計 307.45	t	0.307

構 造 図



種 別	規 格	算 式	単 位	数 量
コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	$V = (1.30 \times 1.65 - 1.00 \times 1.50) \times 10.00 = 6.450$	m ³	6.450
型枠		$A = (1.65 + 1.50) \times 2 \times 10.00 = 63.000$	m ²	63.000
基礎碎石	RC-40 (t= 200 mm)	$A = 1.500 \times 10.000 = 15.00$ $V = 15.00 \times 0.200 = 3.00$	m ² m ³	15.00 3.00
インバートコンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	$V = 1.00 \times 0.10 \times 10.00 = 1.00$	m ³	2.000
均しコンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	$V = 1.50 \times 0.20 \times 10.00 = 3.00$	m ³	3.000
均し型枠		$A = 0.10 \times 2 \times 10.00 = 2.00$	m ²	2.000
鉄筋	D13	R1 $(1.20 \times 2 + 1.180) \times 10.0 / 0.20 \times 0.995 = 178.10$ R2 $13 \times 10.0 \times 0.995 = 129.35$ 合計 307.45	t	0.307

構 造 図



種 別	規 格	算 式	単 位	数 量
コンクリート	6 ck=18N/mm ²	① $1.22 \times 0.45 \times 1/2 \times 0.12 = 0.033$ ② $(0.30 + 0.45 + 0.30) \times 0.30 \times 1.42 = 0.447$ 計 <u>0.480</u>	m ³	0.480
型枠		$(0.30 \times 4 + 0.45) \times 1.420 = 2.343$	m ²	2.343

